

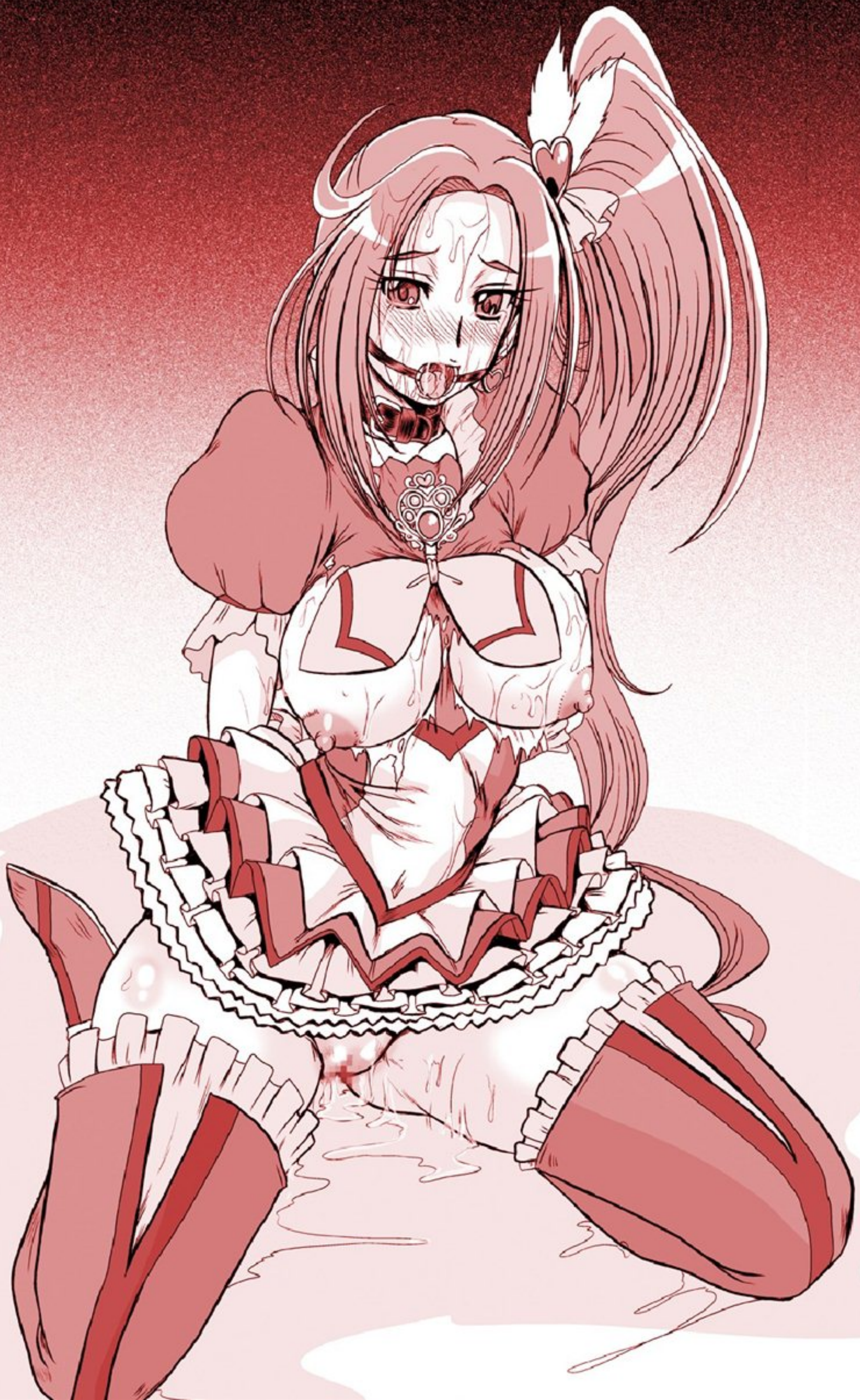
# F-73

Takushi Fukuda Presents  
**For ADULT ONLY!!**  
CONCEPT BY PARUPUNTE!



# F-73

Takushi Fukuda Presents  
**For ADULT ONLY!!**  
CONCEPT BY PARUPUNTE!

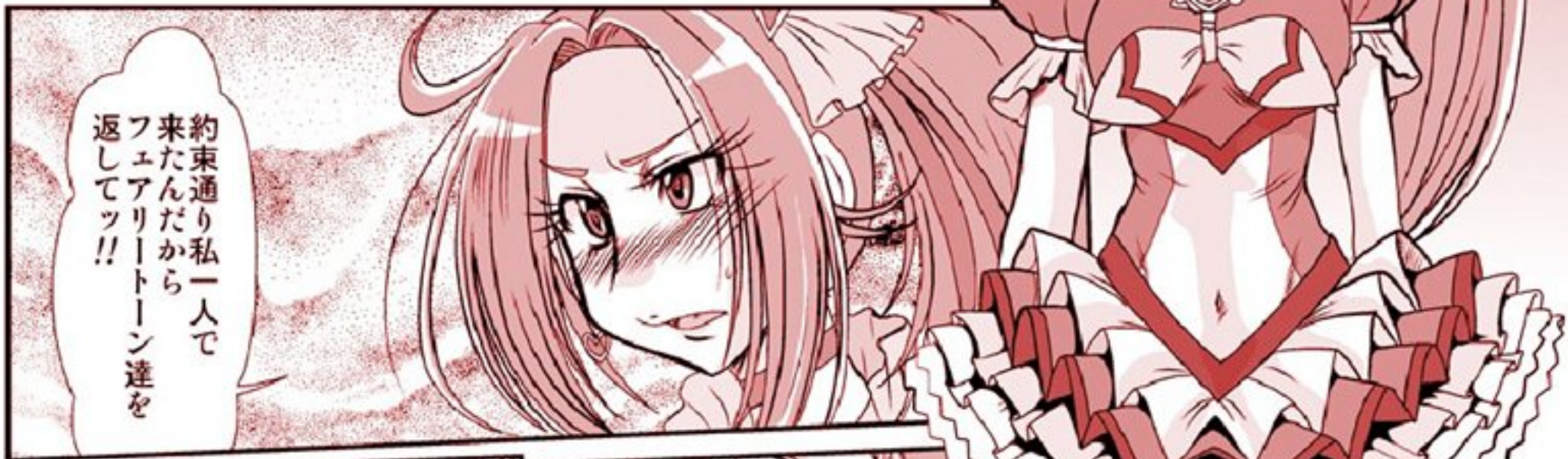




ククク

セイレーン…  
ちやんと言った通り  
一人でやって来たな？

……



約束通り私一人で  
来たんだから  
フェアリートーン達を  
返してッ!!



そんな…

そう簡単に  
返すわけ無いだろ？



コレの事か？



ソリイッ!!  
オットオツ!!

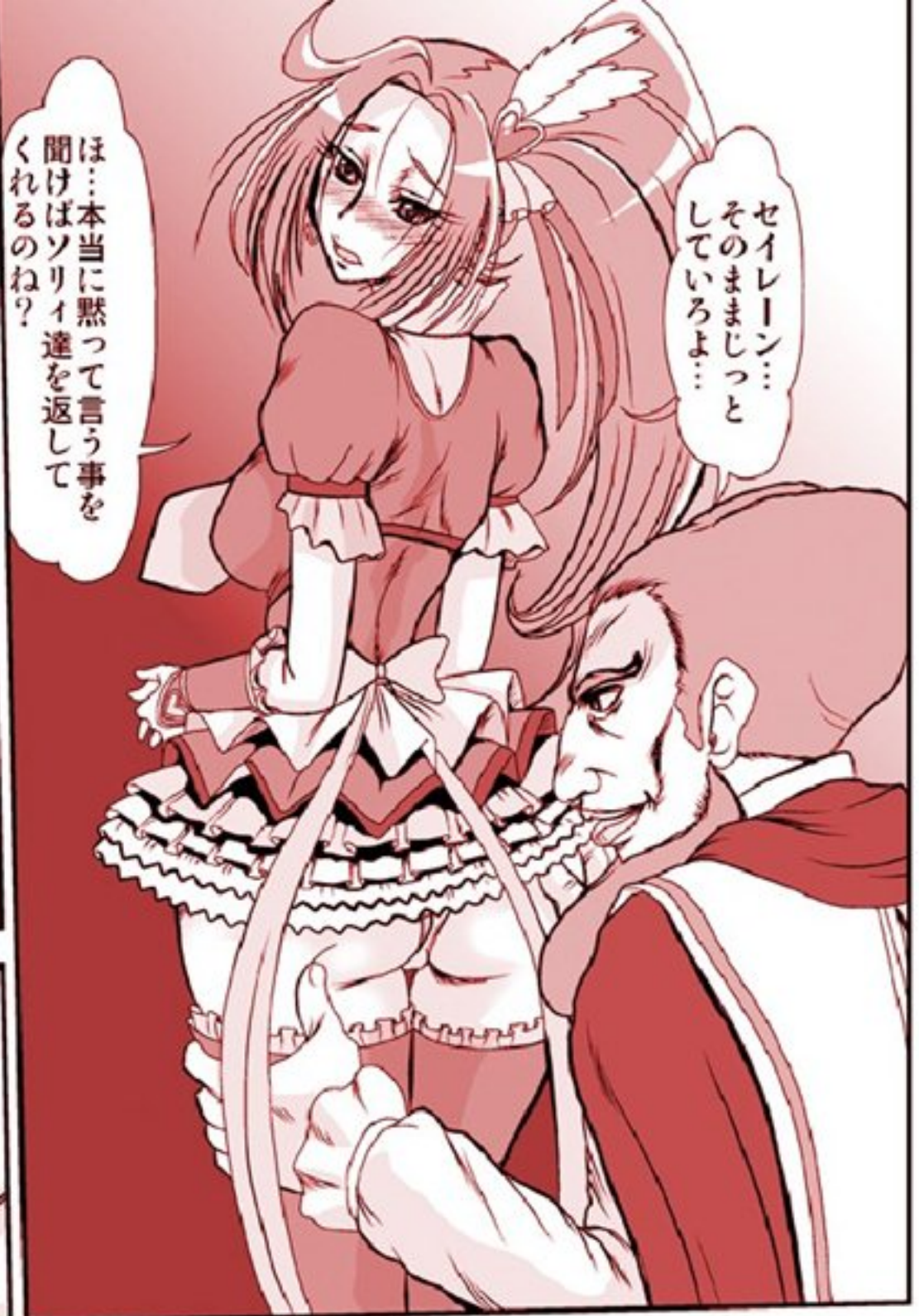


あッ

それはお前の態度  
次第だが…な？



これがセイレーンの  
マ○コか…



セイレーン…  
そのままじつと  
しているよ…

ほ…本当に黙って言う事を  
聞けばソリイ達を返して  
くれるのね？



黒猫の時は何とも  
思わなかったが…

はあッ!!



コイツには悪のノイズで  
心を悪に染める以外にも  
使い道があつてな…



そッそれはッ?!



そんなに苦しまなくても  
いい様に…

こいつでお前も気持ちよく  
してやるからな…



くうッ!!



大人しくしろよッ!!

やッやめて  
お願いッ!!



はああ…

身体中が熱くて  
堪らなくなつて…



あ…

なッ何これッ?!

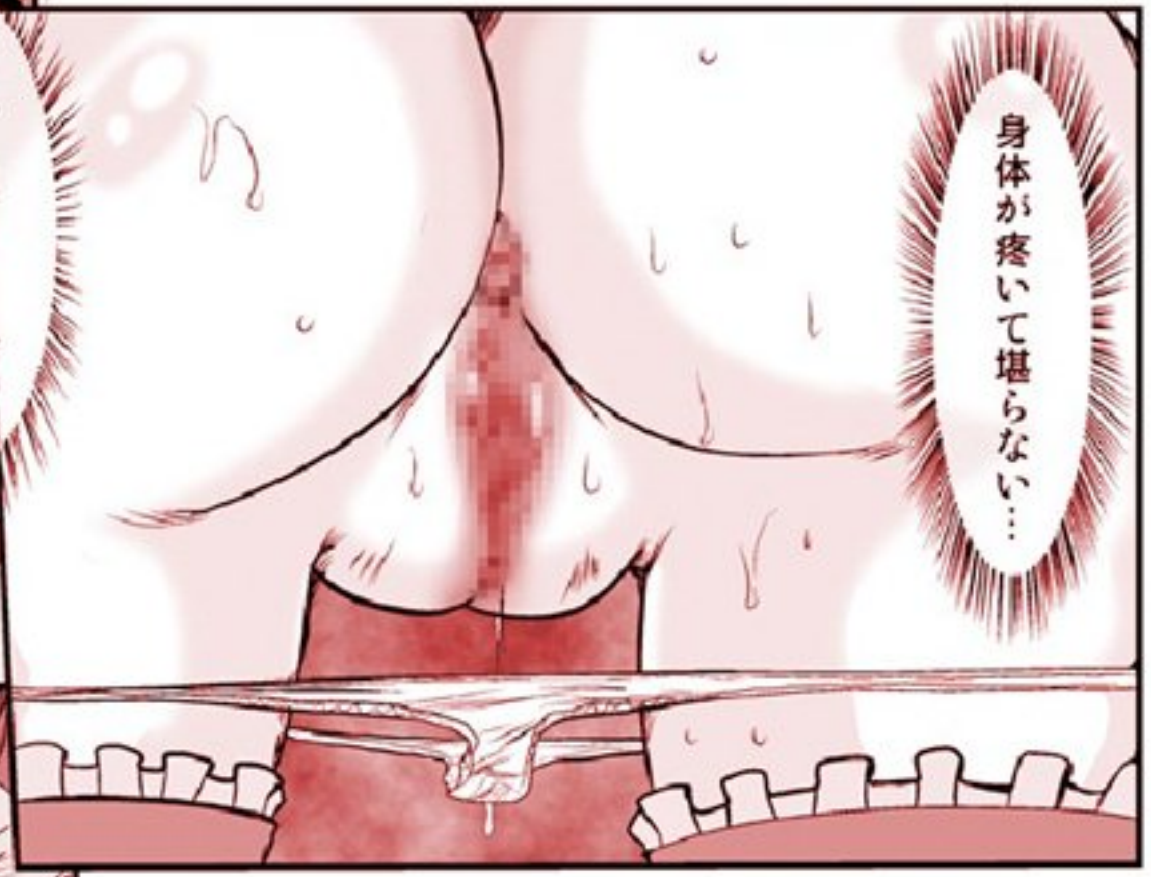


くうっ!!

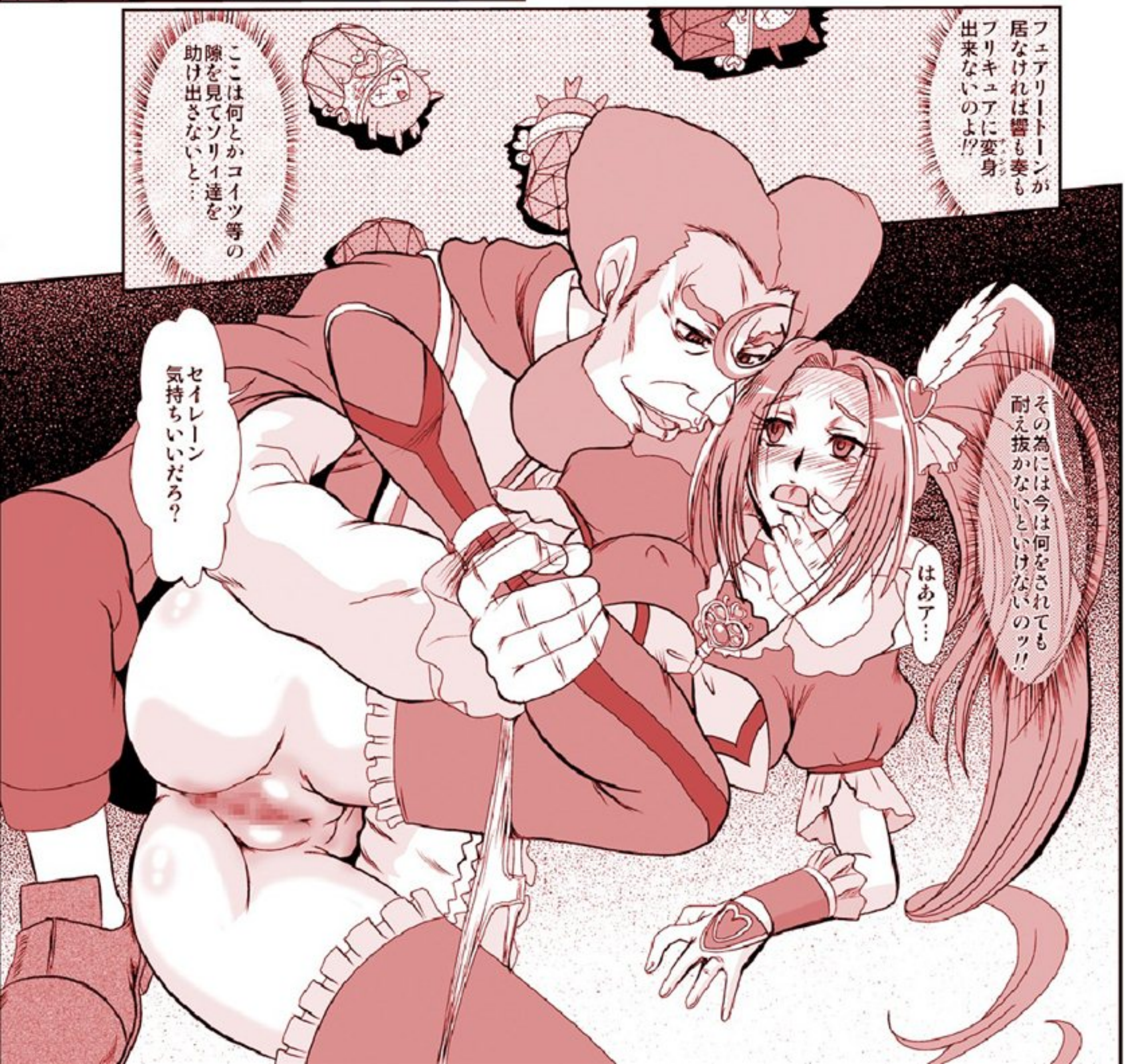
これも悪のノイズの影響だって言うの?!

カマンするのよ エレン!!

はあア...



身体が疼いて堪らない...



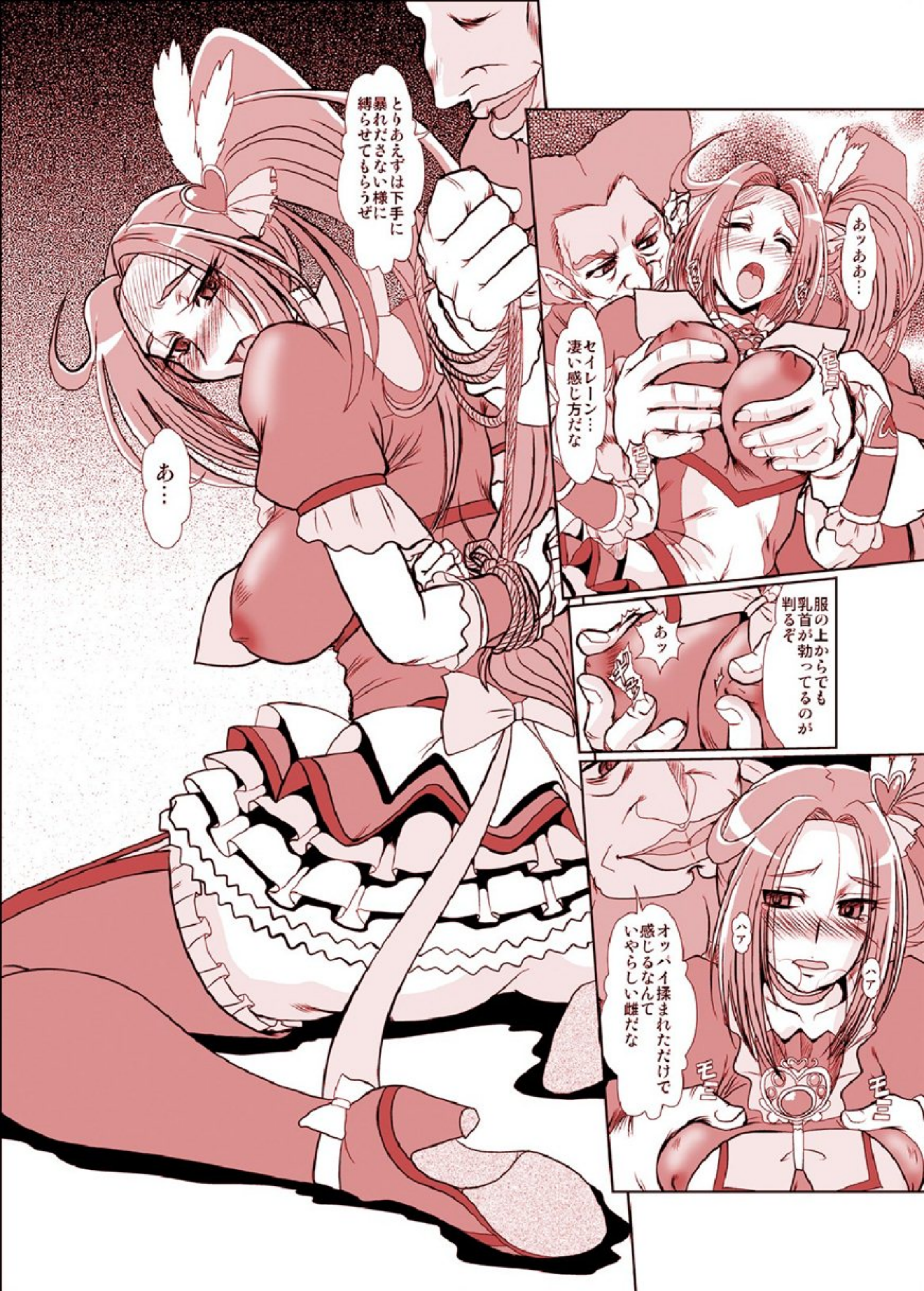
フェアリートーンが居なければ響も奏もフリキュアに変身出来ないのよ!?

ここは何かコイツ等の隙を見てソリイ達を助け出さないと...

その為には今は何をされても耐え抜かないといけないのツ!!

はあア...

セイレーン気持ちいいだろ?



とりあえずは下手に  
暴れださない様に  
縛らせてもらうぜ

あ…

あッあぁ…

セイレーン…  
凄く感じ方だな

あッ

服の上からでも  
乳首が勃ってるのが  
判るぞ

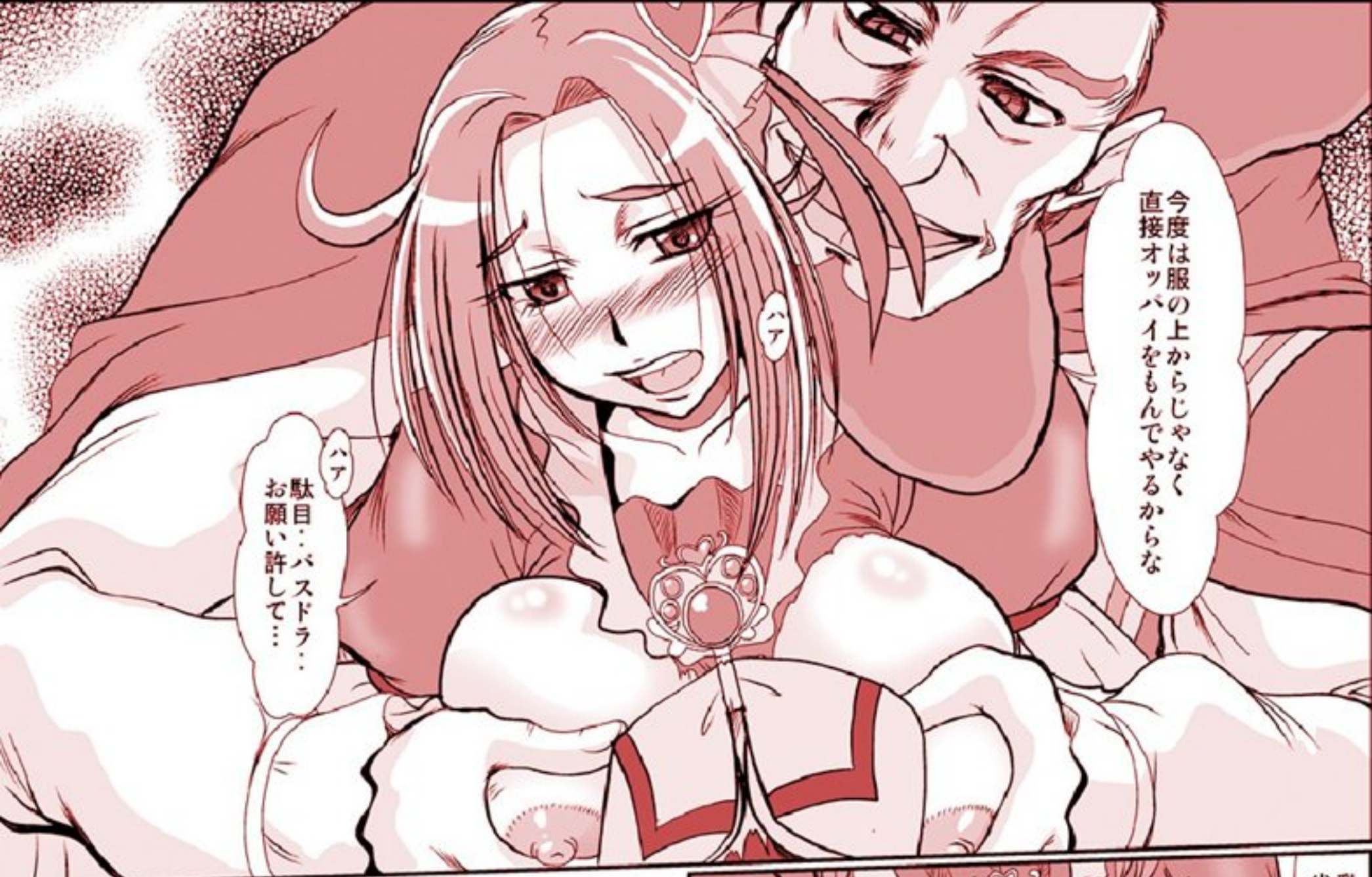
ハア

ハア

オッパイ揉まれただけで  
感じるなんて  
いやらしい雌だな

モモ

モモ



今度は服の上からじゃなく  
直接オツパイをもんでやるからな

ハア

ハア  
駄目：バストラ：  
お願い許して…



乳首をこんなに  
尖らせて今更…

あッ

何を言っているんだ？

はあア…



ハア  
お願いもう許してエ

ハア

ククク





悪のノイズの影響で  
お前の性感は何倍も  
敏感になって  
いるんだよ

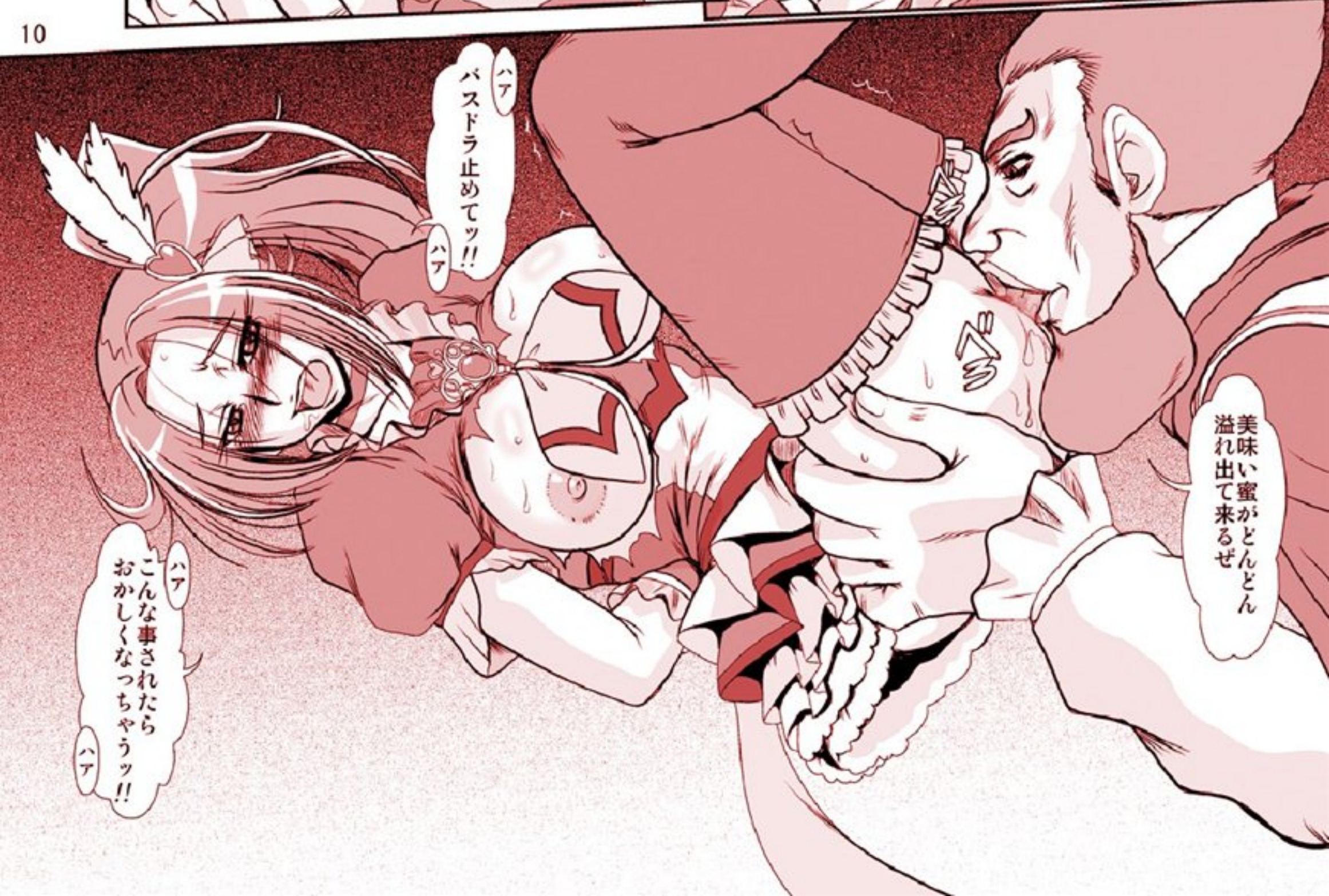
ハア  
これは一体  
どう言う事なの？



マ〇コを少し舐めた  
だけでこの乱れ様だ

その為に…

はあアッ!!

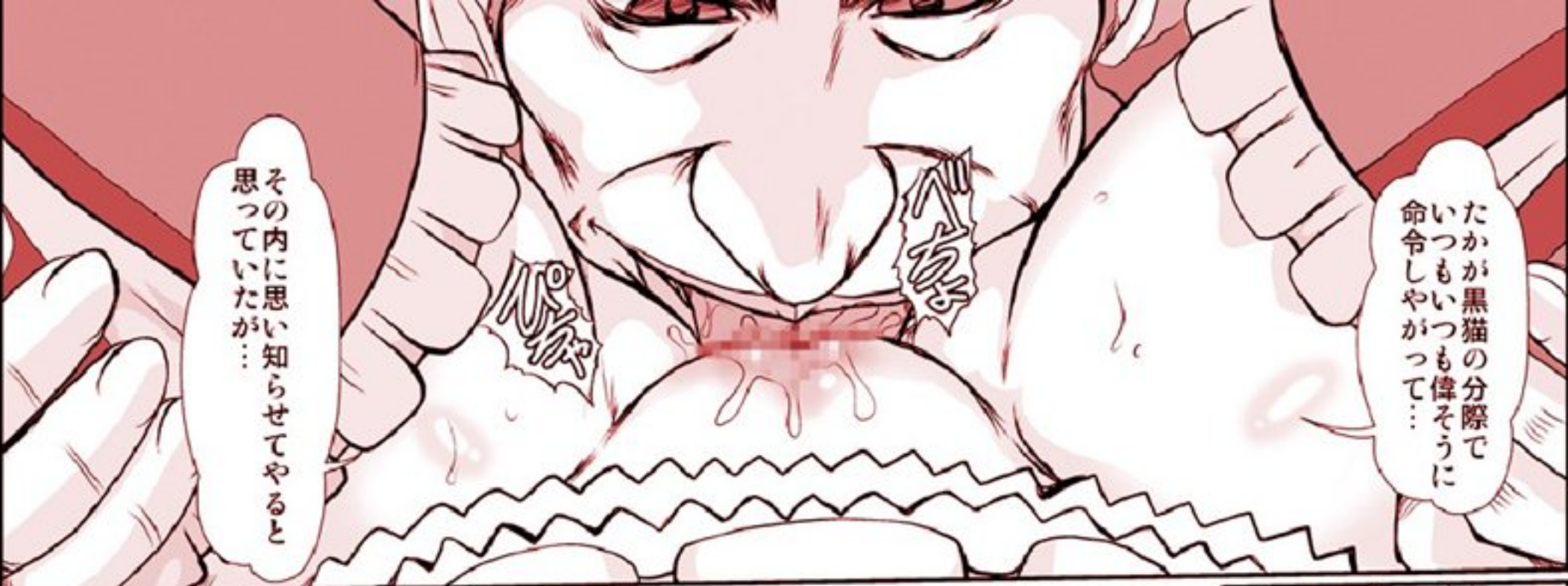


ハア  
バストラ止めてッ!!

美味い蜜がどん  
どん溢れ出て来るぜ

ハア  
こんな事されたら  
おかしくなっちゃうッ!!

ハア



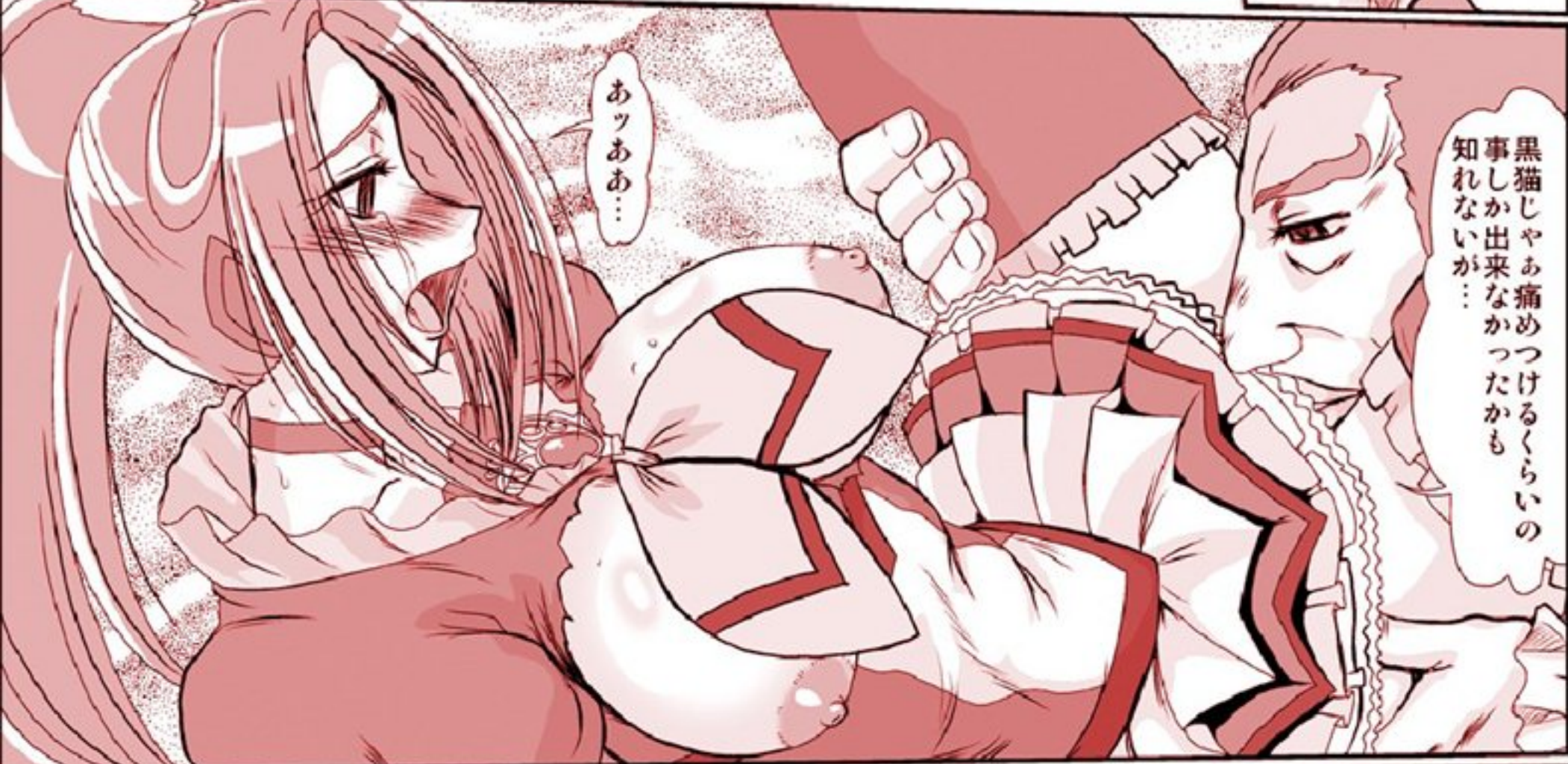
たかが黒猫の分際で  
いつもいつも偉そうに  
命令しやがって…

その内に思い知らせてやると  
思っていたが…



やっとその望みを  
叶える時が来たぜ

はあアッ!!



黒猫じゃあ痛めつけるくらいのも  
事しか出来なかつたかも  
知れないが…

あッああ…



この姿なら話は別だ

へああッ!!

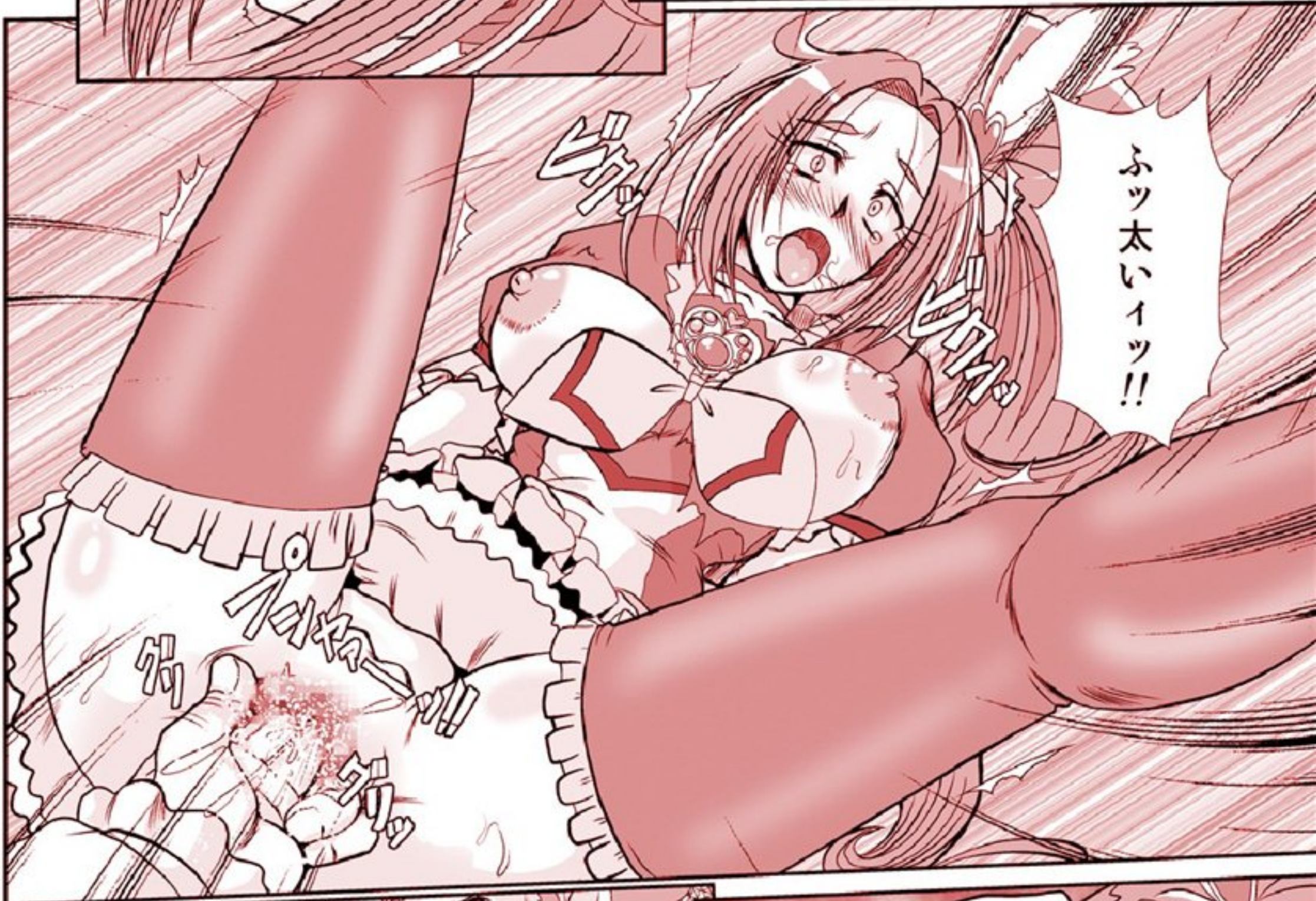


くはあア

あッ!!



どれどれ  
セイレーンのマン肉の  
感触は...



ふッ太いイツ!!



とんだ淫乱女だな

俺様の指がふやけるかと  
思ったぜ



ちよつと弄つただけで  
こんなに潮を吹くなんて



んぶっ!!

んんん!!

ホラホラ  
美味いか?



セイレーンも自分の  
スケベ汁の味を味わって  
みろよ



オオツトオ  
抵抗しようなんて考えるなよ  
フェアリートーンが  
どうなっても知らねえぜ

そんな...



ホラもつと尻を  
高く上げるんだよ

あッ



ククク  
いい眺めだ  
セイレーンのマ○コと  
尻穴が丸見えだ

い…嫌あ…  
恥ずかしいわ…



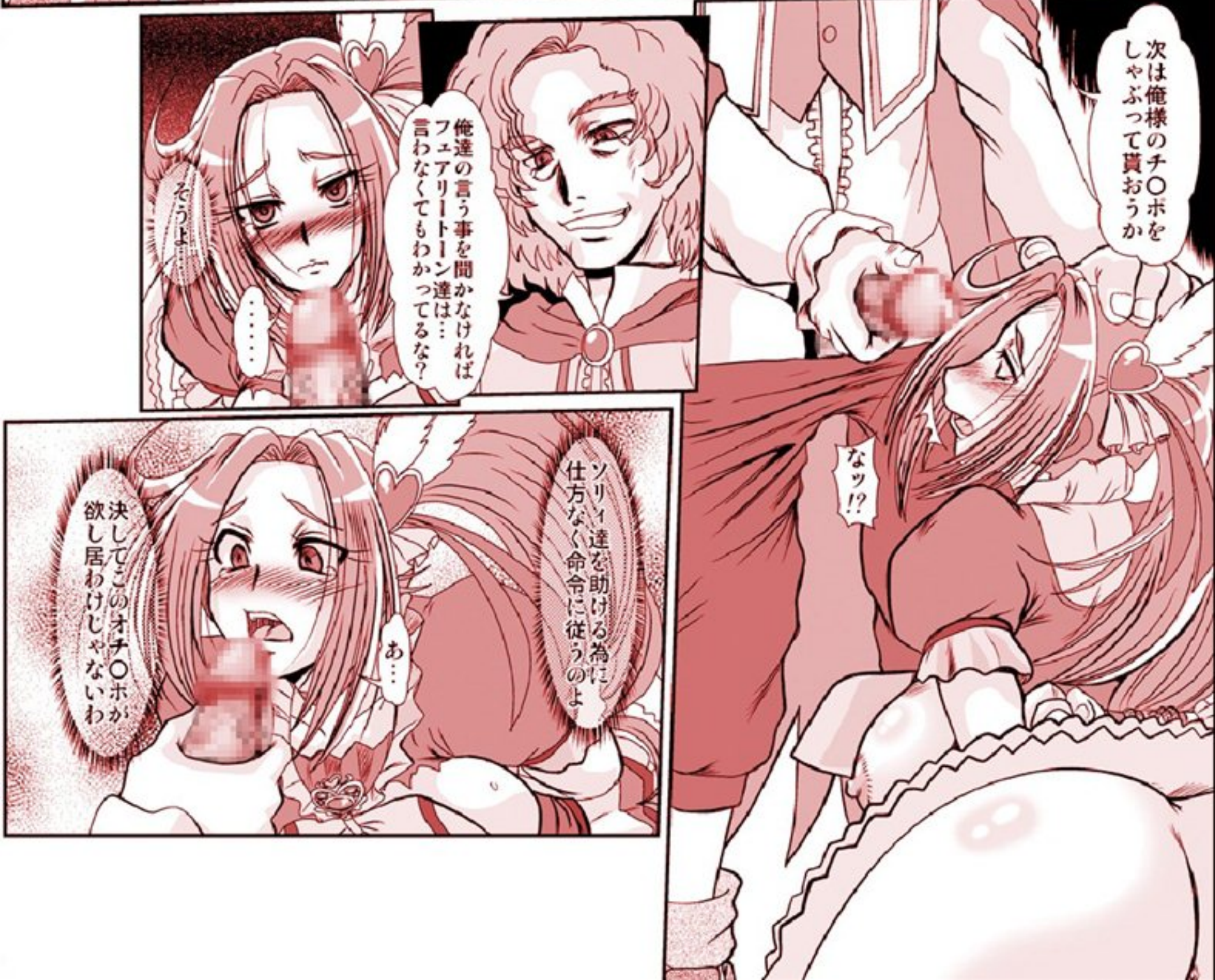
セイレーンの肉穴から  
スケベ汁が後から後から  
溢れ出て来るぜ



セイレーンの穴からいやらしい  
雌の匂いが漂って来たぜ



はあアッ!!



決して私が目の前の  
オチ○ホを欲しくて  
仕方がなくでしやふるん  
じやなんだからッ

ホラホラ  
早くしないとフェアリートーンが  
どうなるかわからないぜ



あ…

はあ…あ…



はも♡



セイレーンはやっぱり  
淫乱な発情した雌猫だな

見ろよチ○ホしやぶりながら  
腰をクネらせ出したぜ



せっかくだから  
俺もセイレーンのマンモの  
味見をしてやろうか

さすが元雌猫だ  
な  
ザラザラの舌が  
凄くいいぜ



マ○コからマン汁が  
どんどん溢れて来るぜ

バズドラの言う通りだ



んぶッ

んんッ



んんッ

んッ

ぶぶッ





所詮は雌猫だな…  
発情しちまえば歯止めが  
効かなくなつたな



ガマン出来ないの…

ハア  
はあアゝ  
も…もう駄目え…



お…お願いオチ○ポを  
挿、入れて頂だいッ!!

オマ○コが疼いて  
ガマン出来ないのッ!!



チ○ポ挿、入れて欲しいのなら  
ちやんとおねだりをするんだよッ

アーンッ



そこまで言われちゃ  
仕方が無いな…

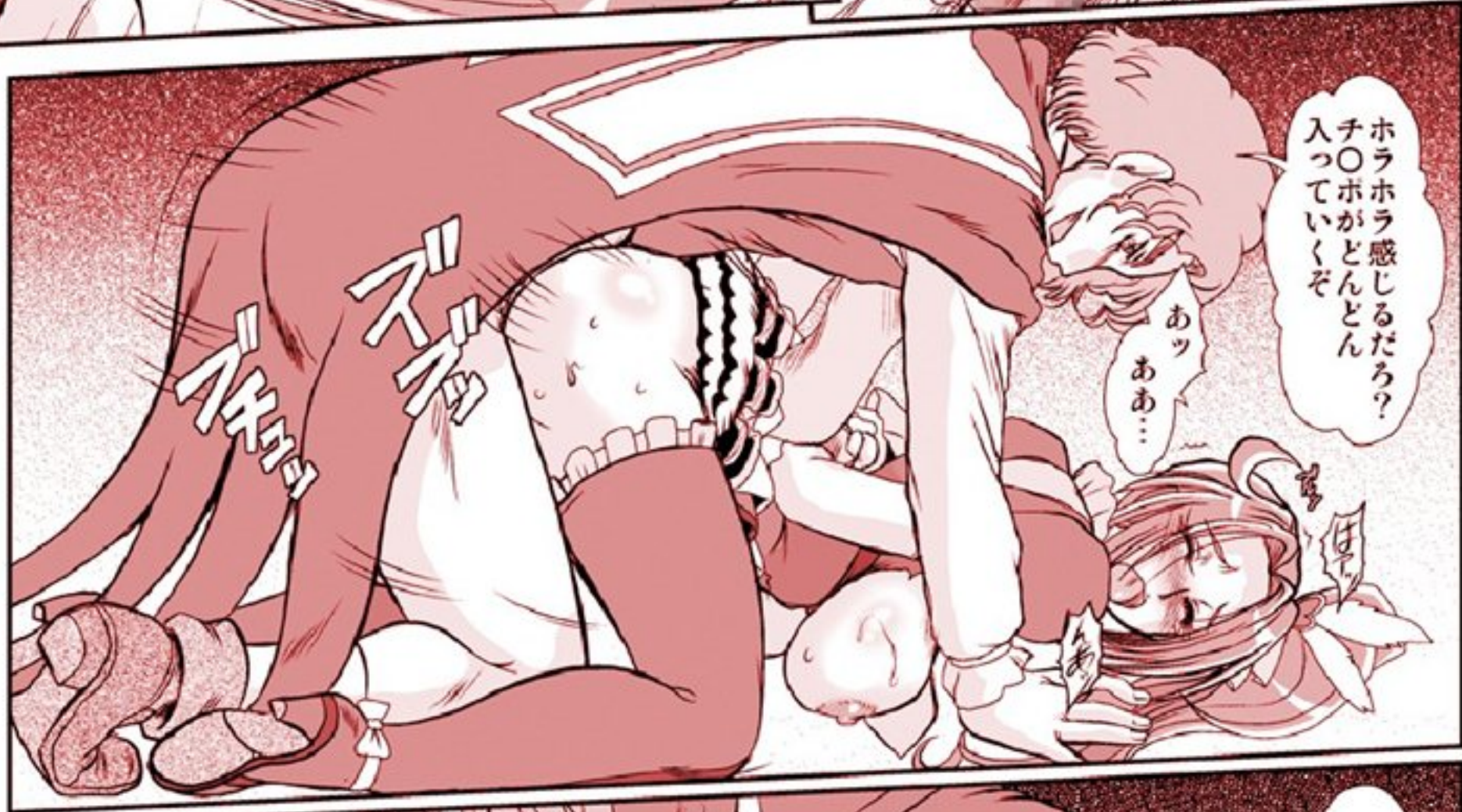
お前には勿体無いが  
マ○コに俺様のチ○ポを  
挿、入れてやるよ



はあアッ!!

んっんっ!!

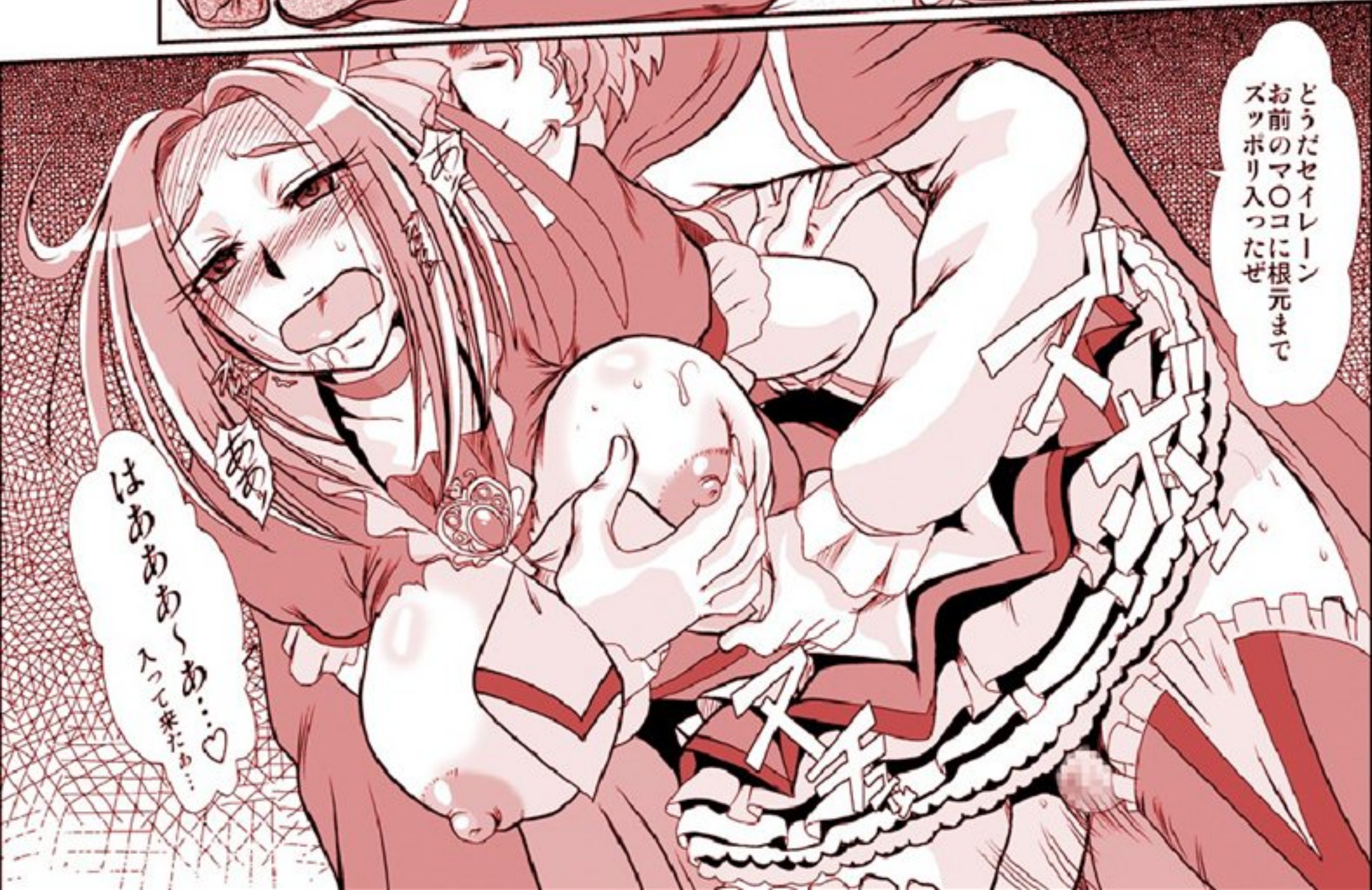
ズッズッ



ホラホラ感じるだろ？  
チ○ホがどんどん  
入っていくぞ

あッ  
ああ…

ズッズッ  
ズッズッ



どうだセイレーン  
お前のマ○コに根元まで  
ズッホリ入ったぜ

はあああ〜あ…♡  
スっん来たか…

ズッズッ



へああアッ!!



ああんツ  
すツ凄いいツ



ガマンしろツ!!  
すぐに気持ちよくて  
堪らなくなるぜツ!!

あツああツ!!  
お願いもつとやさしくしてツ  
壊れちゃいそうツ!!

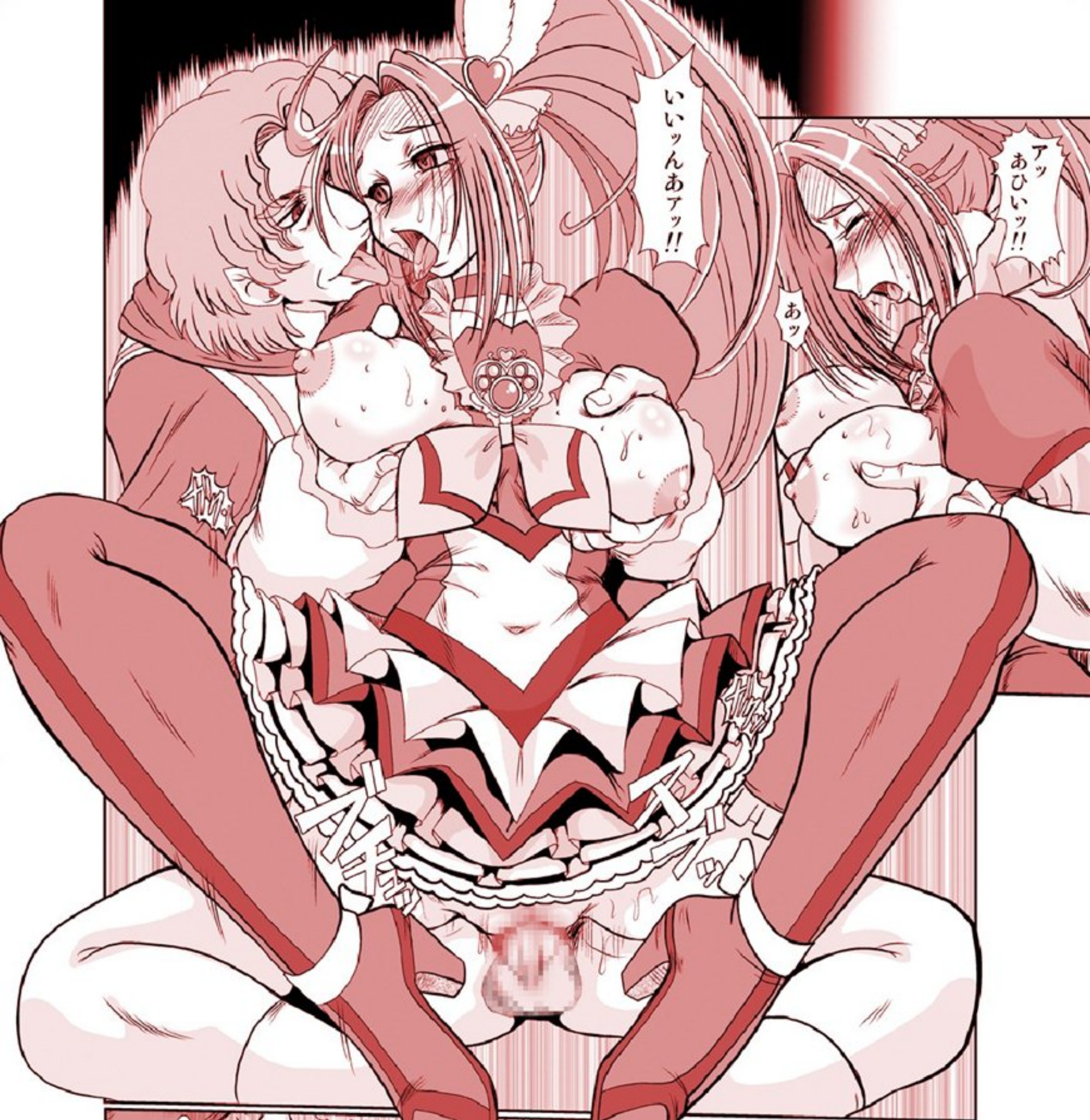
あツんああツ!!

ガク

ガク

はああ





いいっんあアッ!!

アッ  
あひいッ!!

あッ

あッ



はあアンッ♡

あッ

アッ

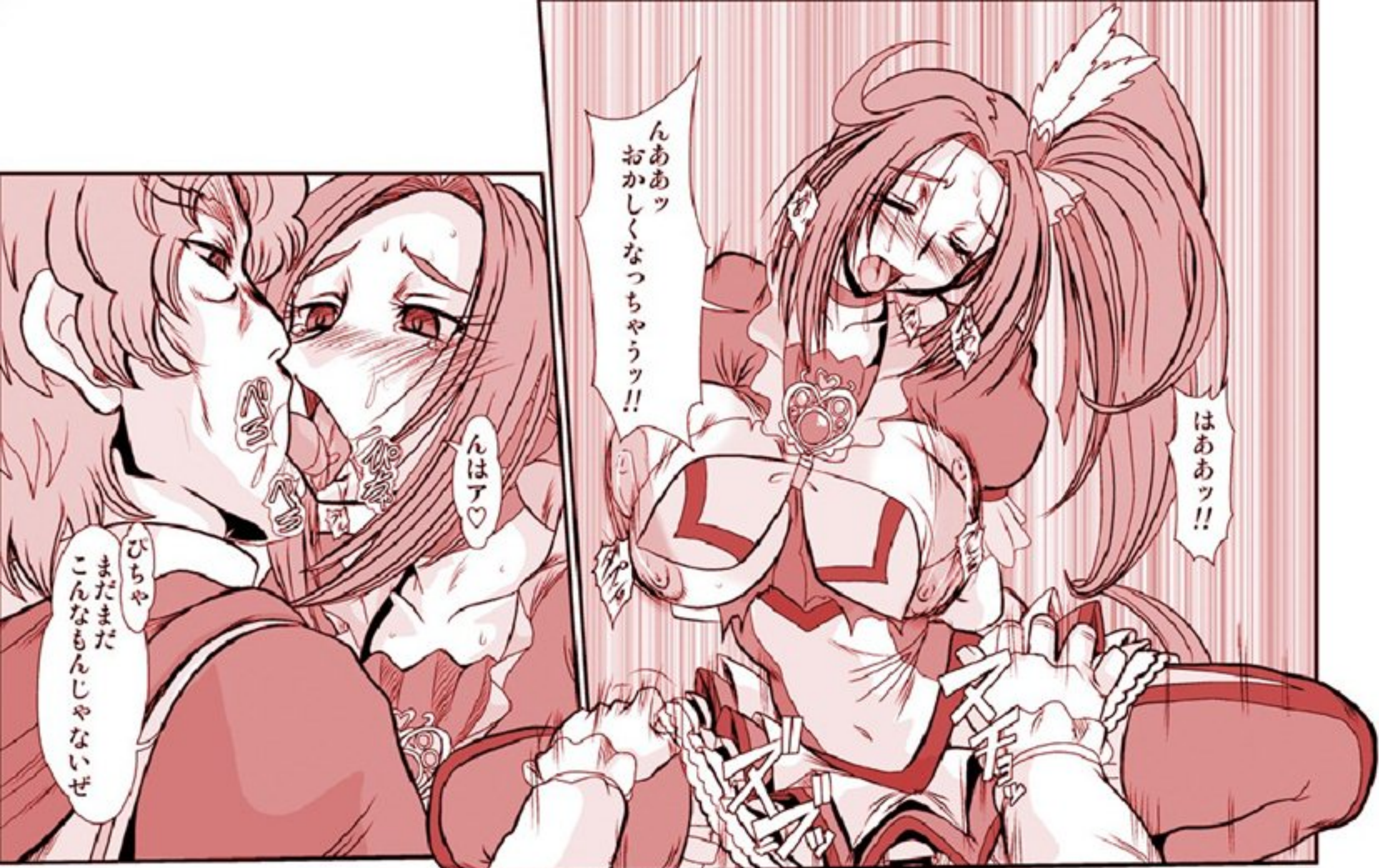
こんなに締りのいい  
肉壺ははじめてだぜ



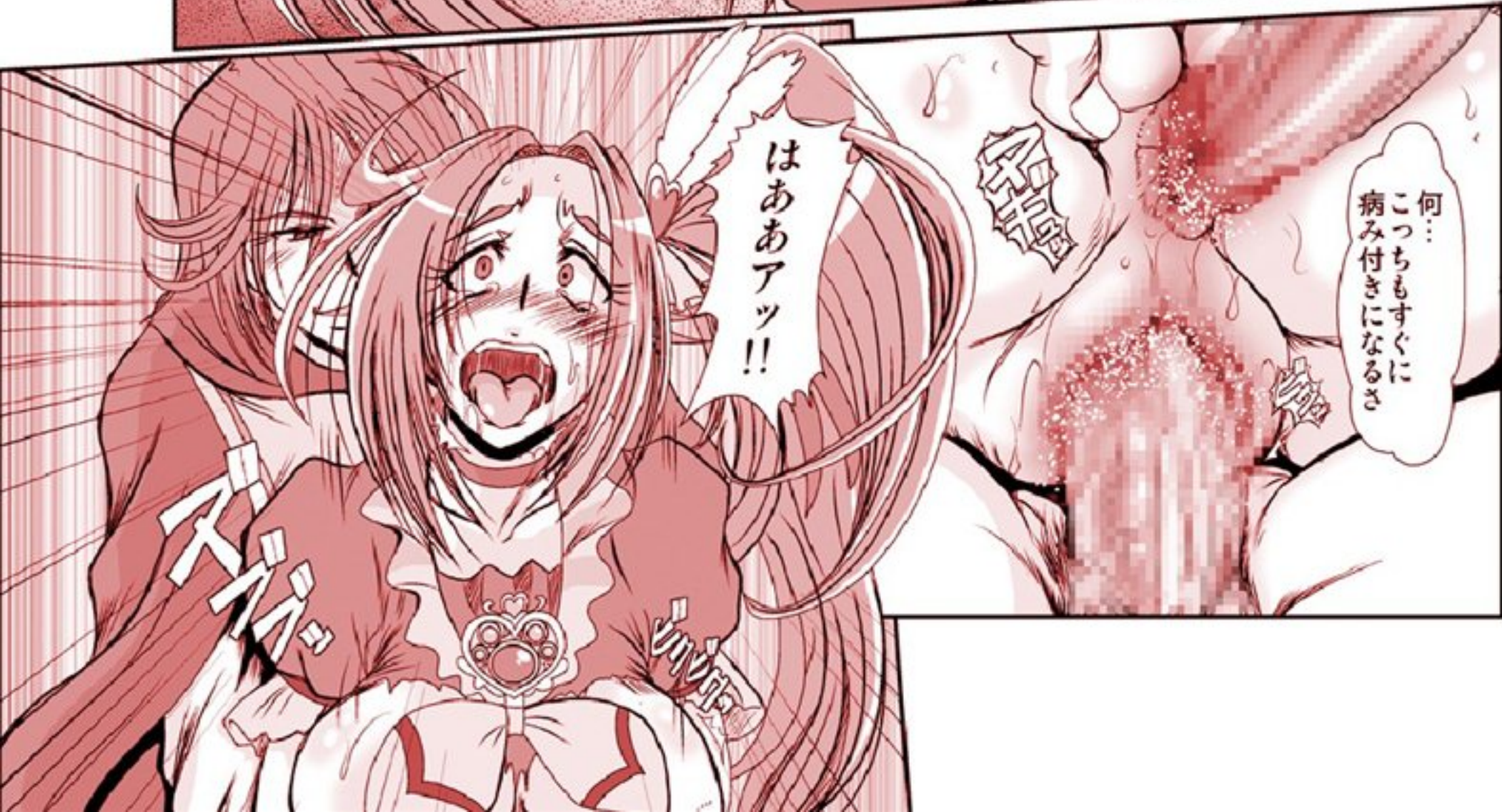
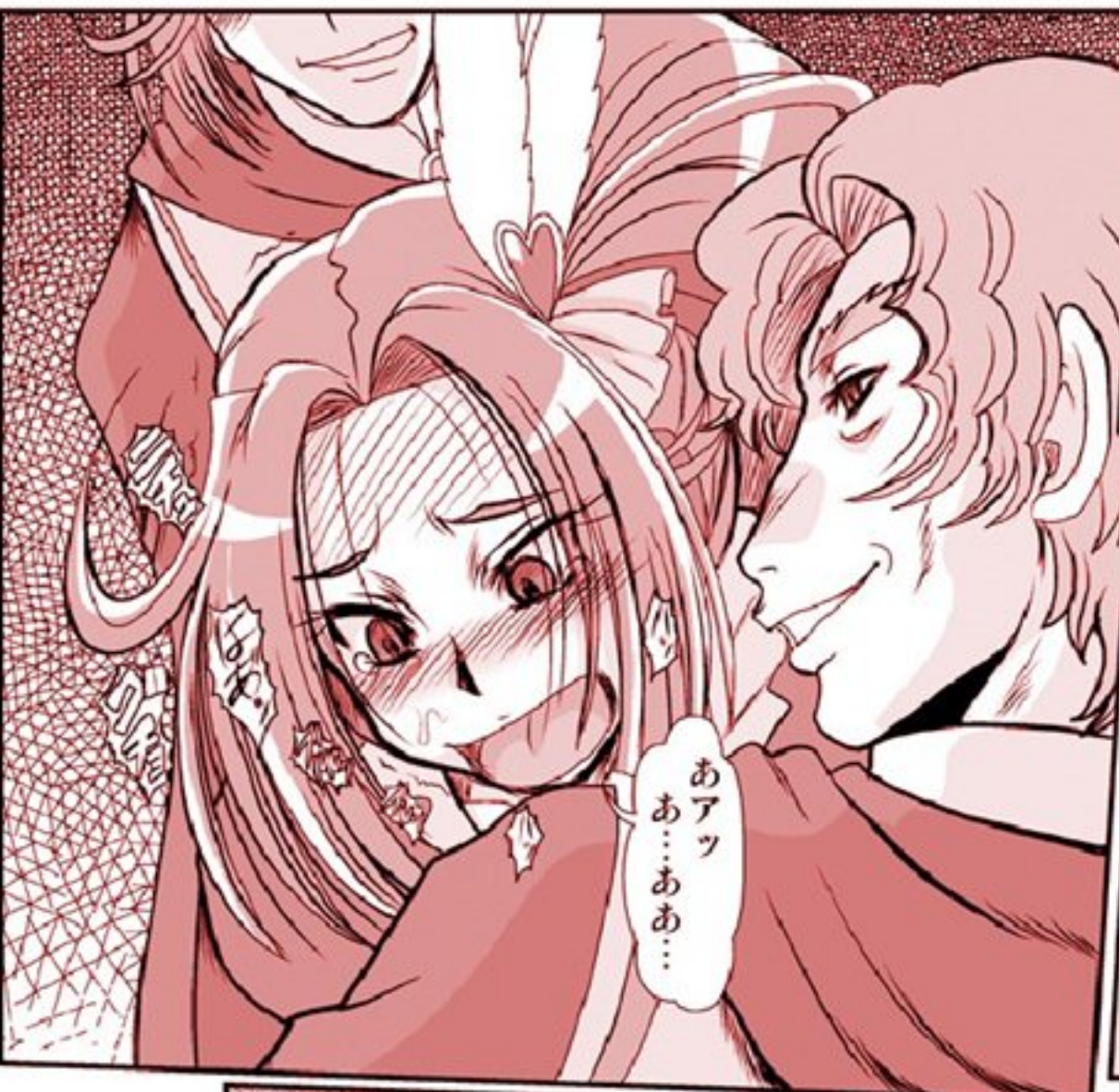
あッ

セイレーンの肉穴は  
なかなかの名器だな

はあアッ











そりや同時にチ○ホを  
二本も突っ込まれりや  
締め付けも強くなるよね?

へあ...ア...



ああッ

それとも二本突っ込まれたのが  
よっぽど気持ちよかったのかい?



そ...そんな...  
訳な...



はああくッ!!



あッ...んおおッ!!

あッああッ

尻穴に入れられたとたん  
締め付けが更にキツく  
なったぜ

あッああッ

はあッ

いくら犯しても  
犯し足りないぜ

はあッ

ああッ

ズキッ

チ○ホッ



やっと素直に言うことを  
聞く様になって来たな

はあ...



んんッ

んんッ

尻穴の方もこなれて更に  
よくなって来たぜ

チ○ホッ



あ...

俺様のチ○ホも  
頼むぜ





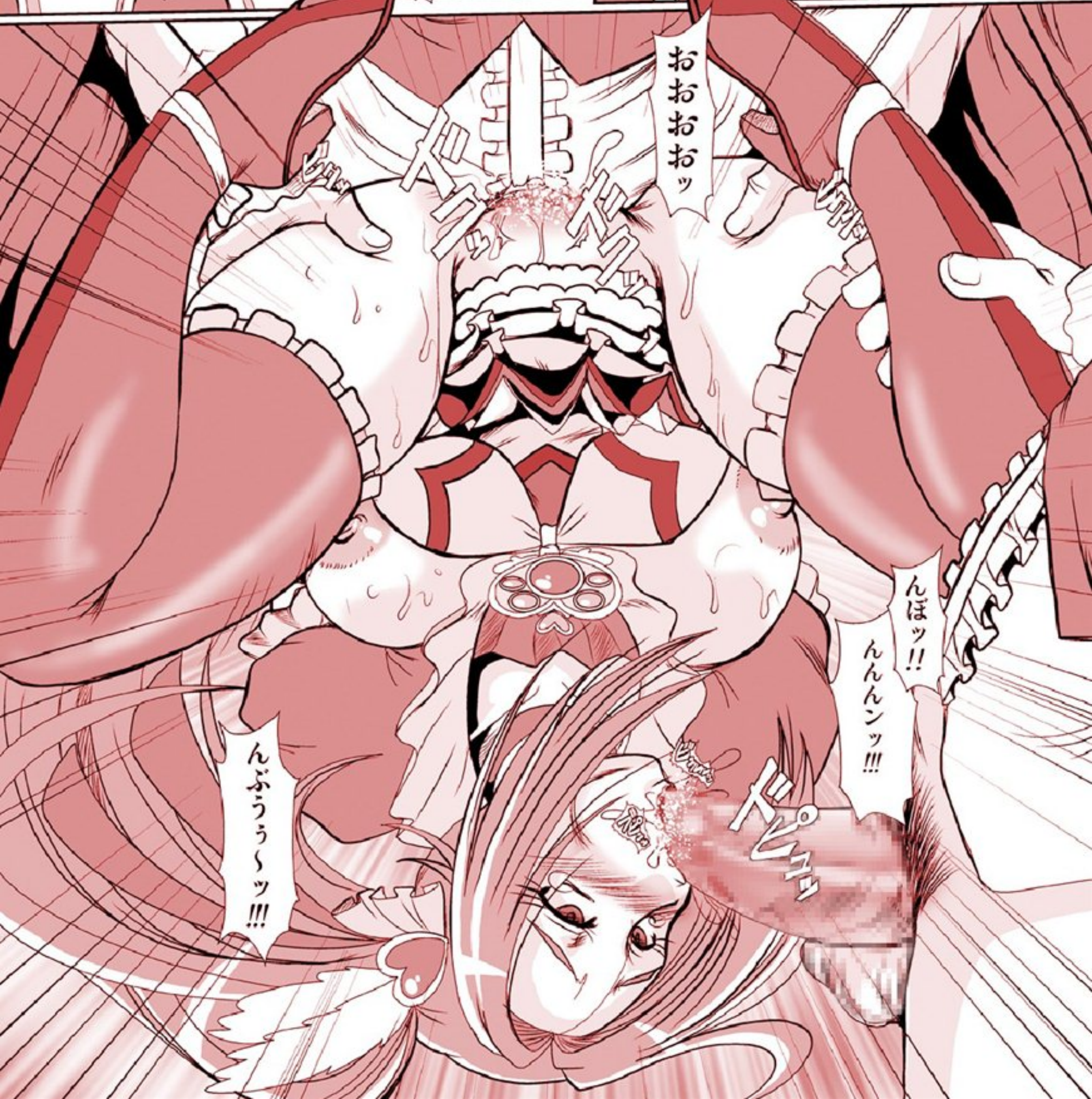
イクぞ  
セイレーンッ!!!



射精るッ!!!

くうッ  
搾り取られるッ!!

ぐッ



おおおッ

知ッ 知ッ

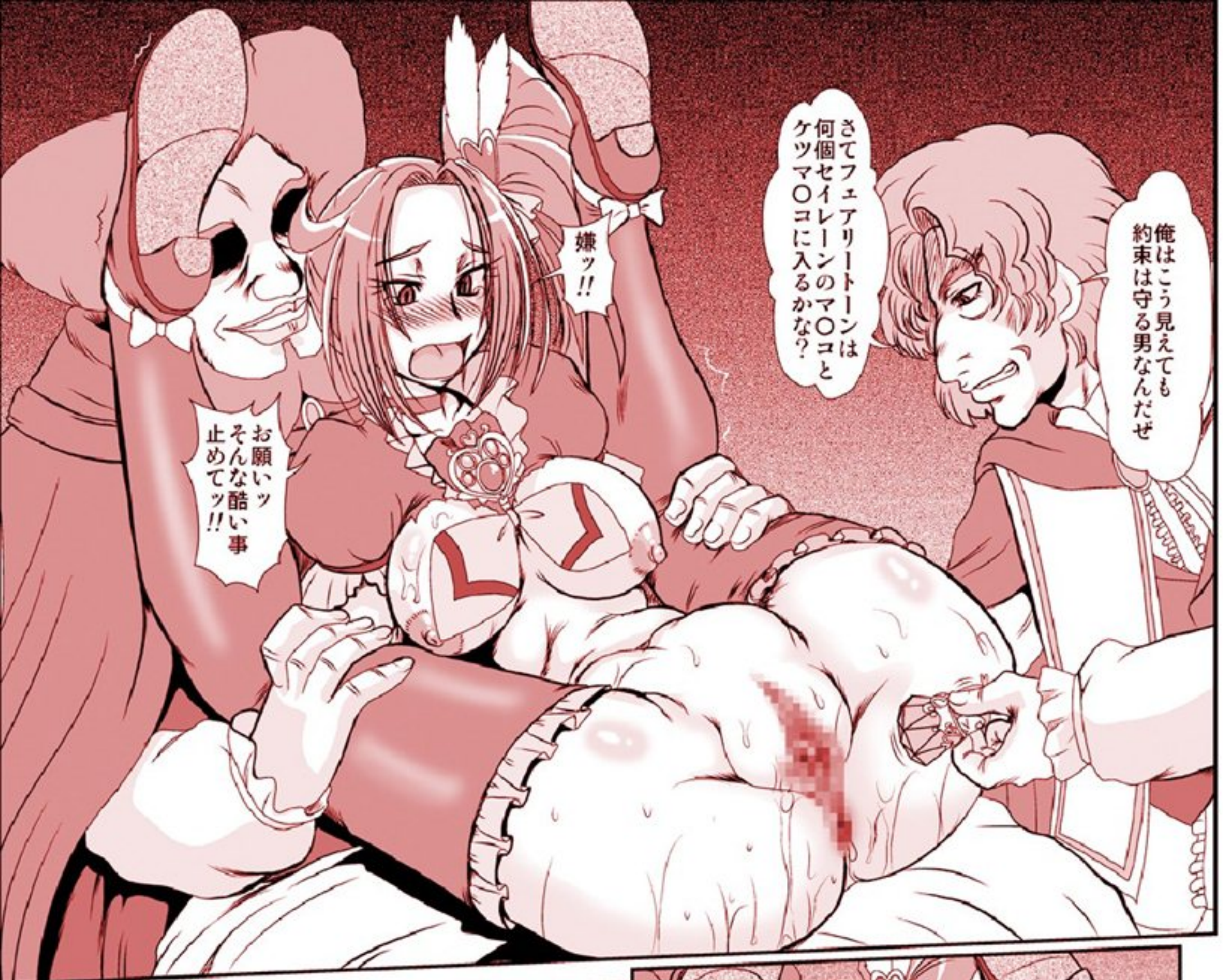
んほッ!!

んんんッ!!!

んふっうッ!!!

ズッ





俺はこう見えても  
約束は守る男なんだぜ

さてフェアリートーンは  
何個セイレーンのマ○コと  
ケツマ○コに入るかな？

嫌ッ!!

お願いッ  
そんな酷い事  
止めてッ!!



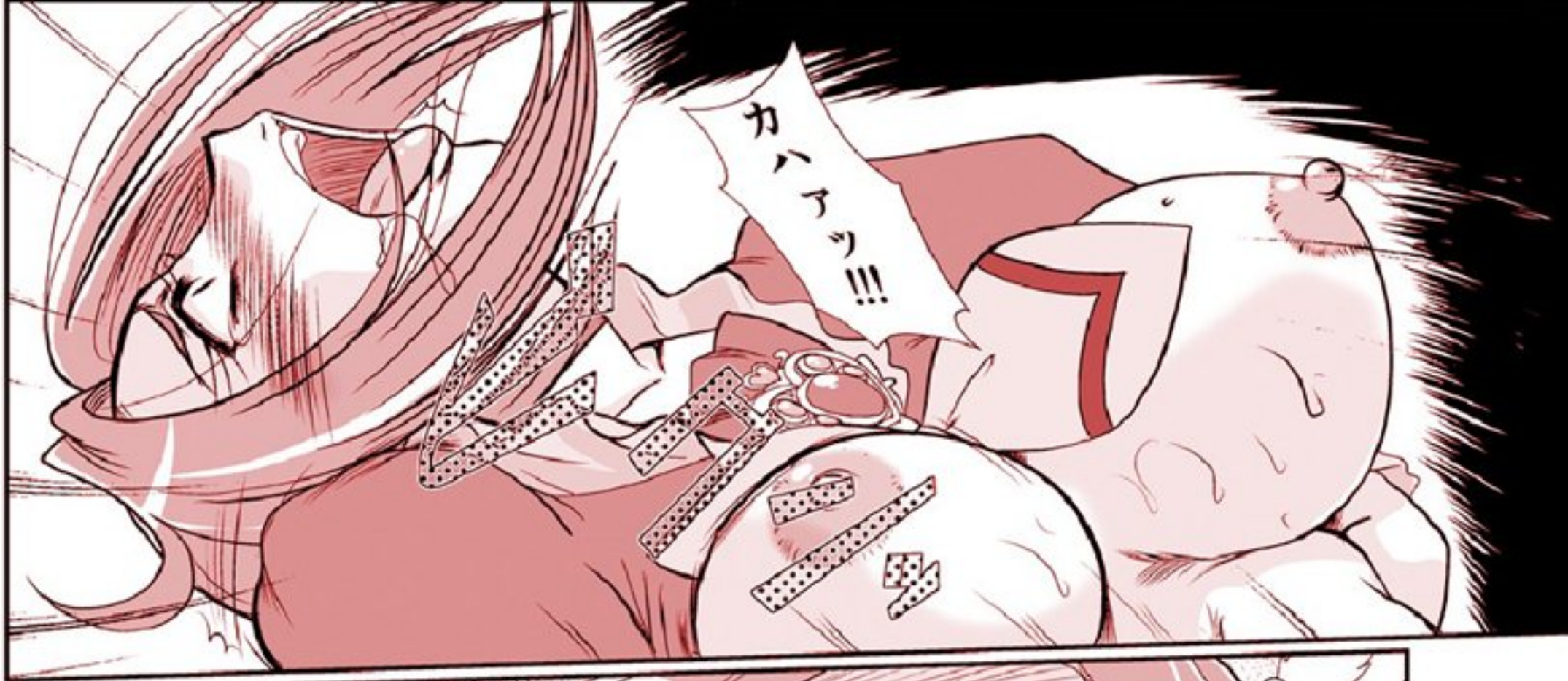
ソリイ臆<sup>な</sup>中で  
暴れないでエッ!!!



せっかく返してやるって  
言ってるのに何て言い草だよ

あッ!!

駄目エ!!



ククク  
他愛も無い...

愛液や小便を吹き出して  
イキ狂って果てたか！

あ...ああ...

はあア...

これでセイレーン<sup>キュアピート</sup>は使い物にならなくなったな









アークちゃん♡



どうして…?

?

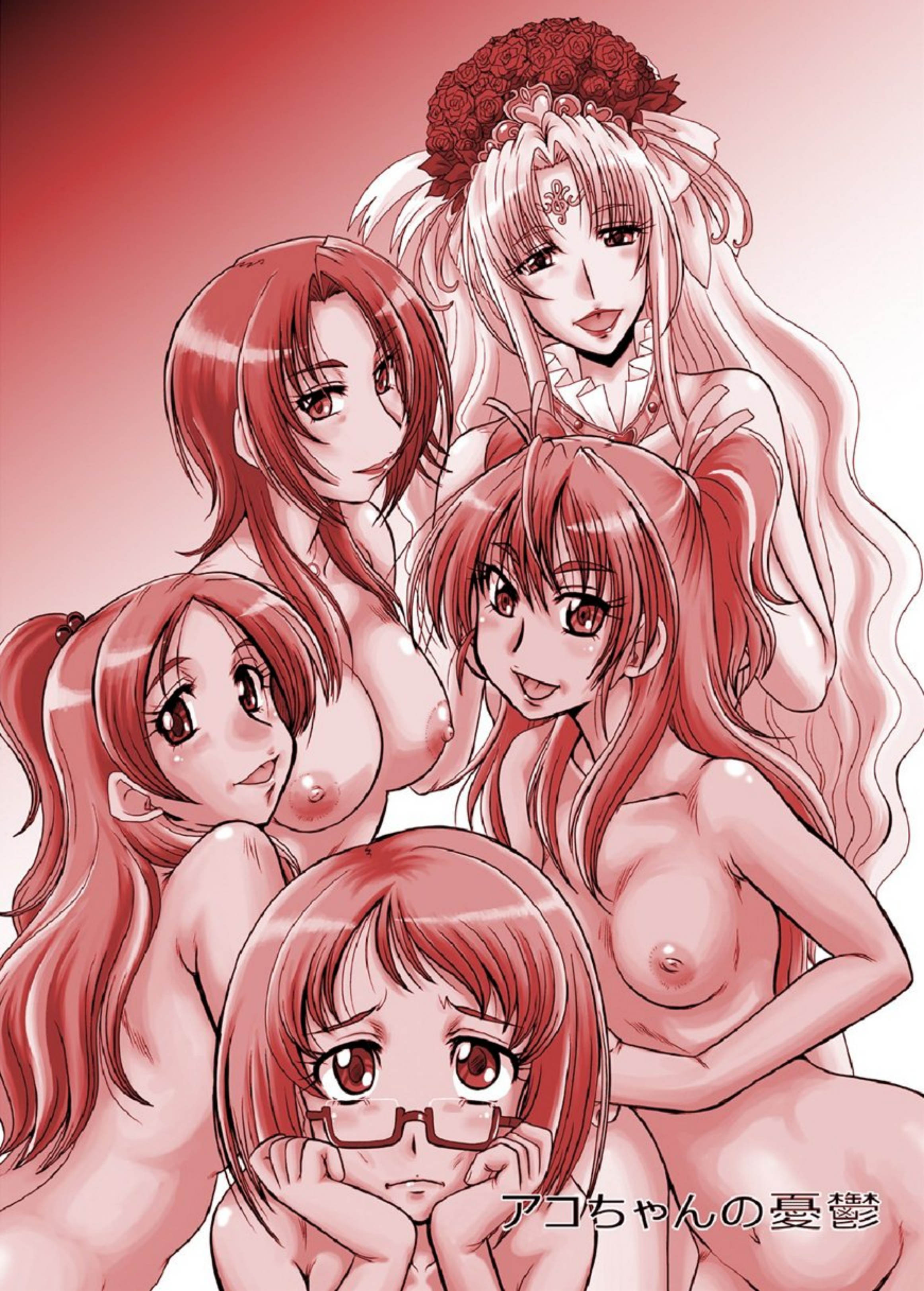


その後メフィストはどうしてるの？

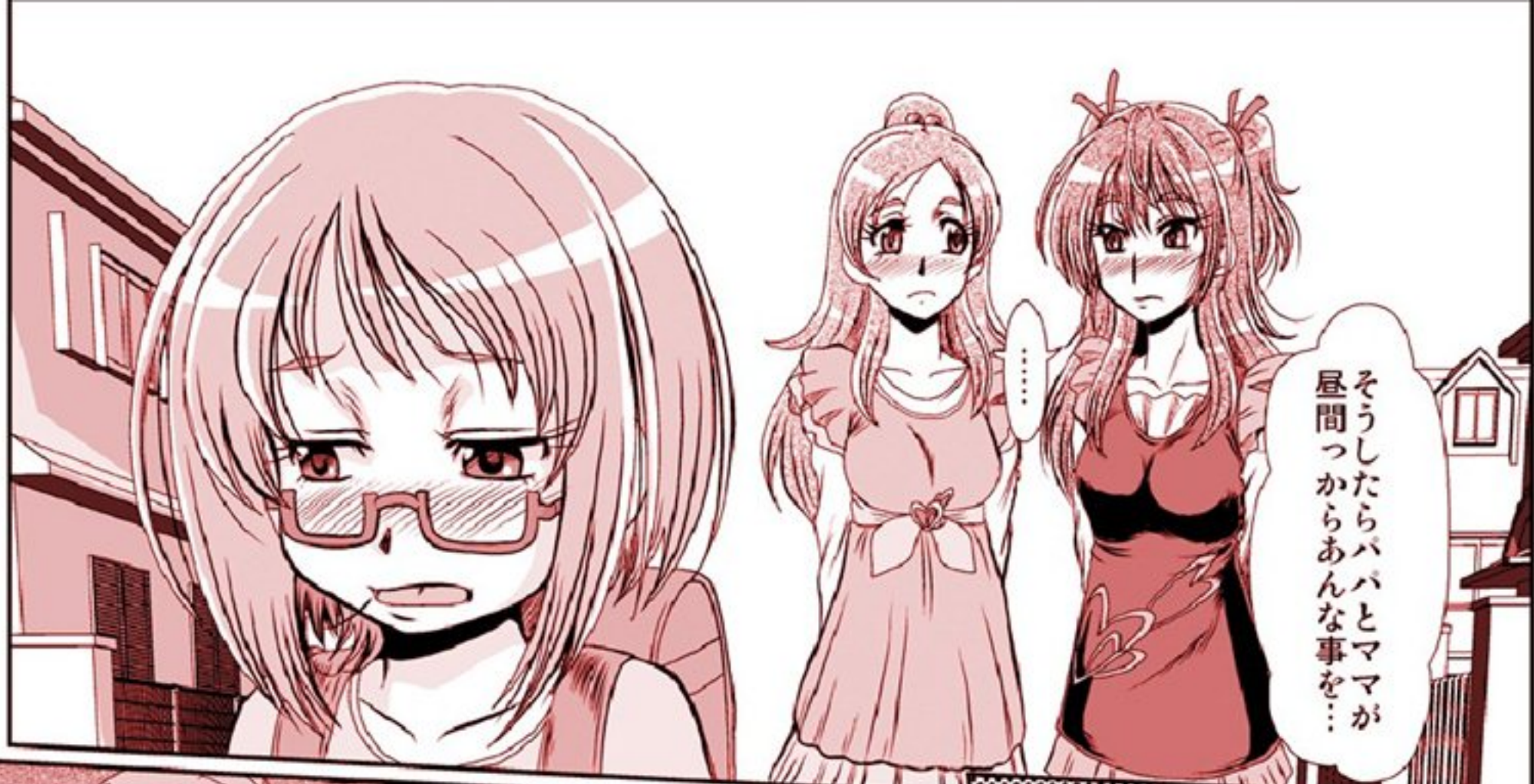
あ…



この前パパとママを驚かせようと思ってこっそりメイジャーランドに帰って来たの…



アコちゃんの憂鬱



そうしたらババとママが  
昼間っからあんな事を...



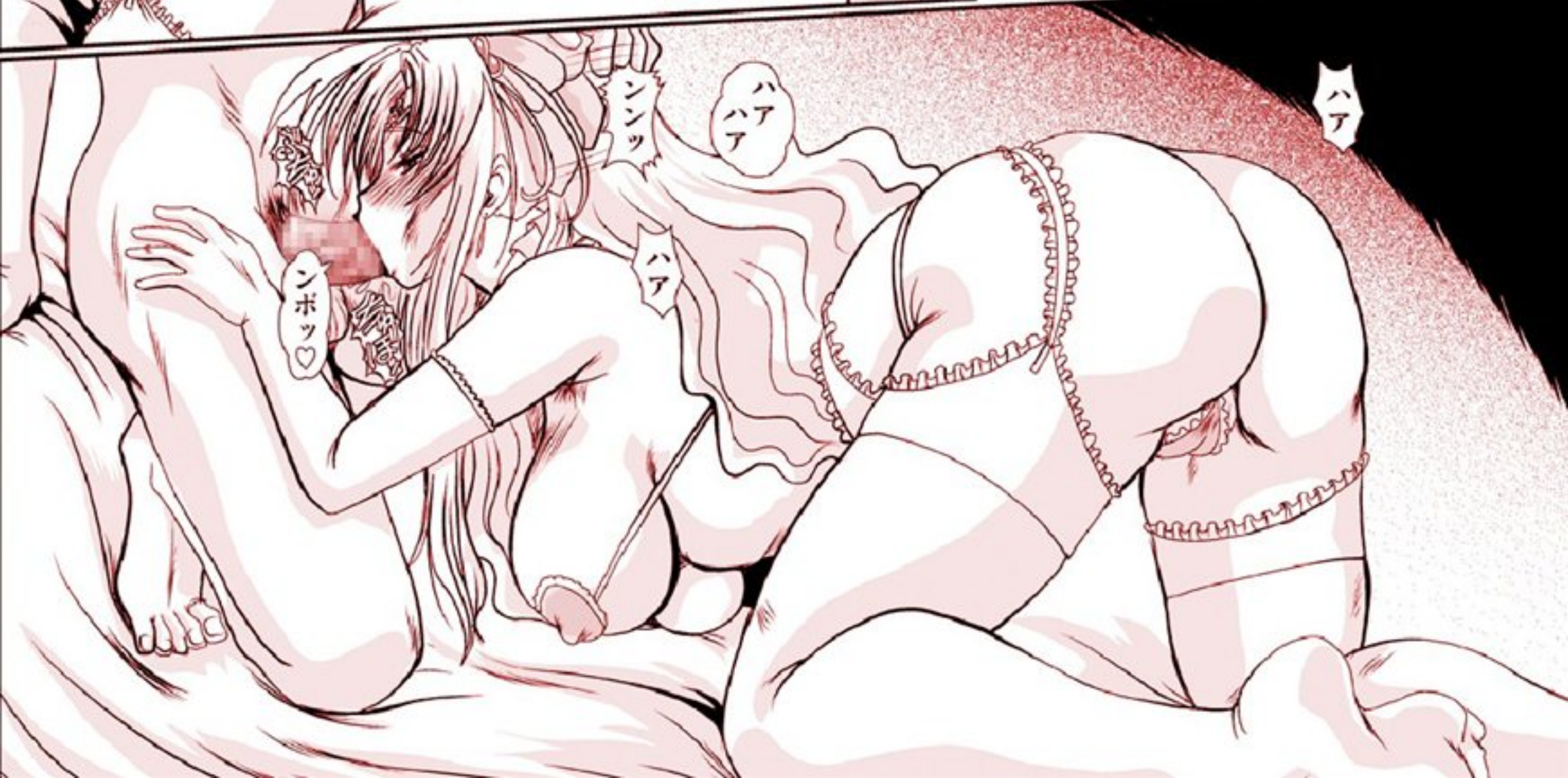
んおろ  
アフロ  
ディテ

ハア  
メア  
メア  
オチ  
オポ  
オ



ハ  
モツ  
♡

シ  
ム  
ム  
ツ



ハ  
ア

ハ  
ア

ン  
ホ  
ツ

ン  
ホ  
ツ  
♡



こうしてまた  
あなたのオチ○ホを  
しゃぶれる日が来るなんて  
本当に夢の様だわ♡

私も同感だよ

ぶちゅ

んぶっ

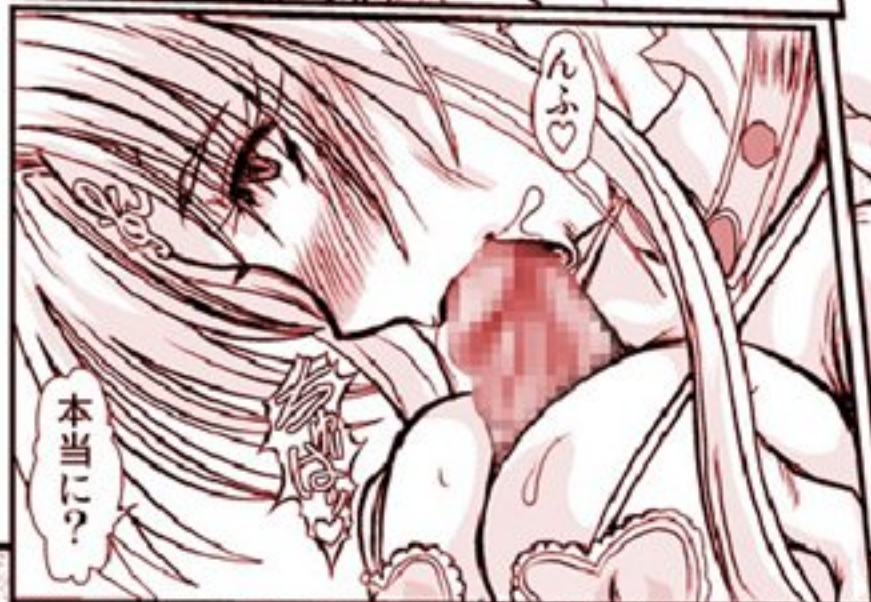


お前のそのフェラテク  
悪の帝王となっていた  
時でさえ夢に見たぞ



んんっ♡

んぶっ



んんっ♡

本当に？



そんな事言って…  
実は悪の帝王の地位を利用して  
色んな女達と浮気ばかり  
してたんじゃなくって？

おおおッ!!  
してないしてないッ!!

アフロディテ  
頼むから信じてくれッ!!



あんっ♡



アフロディテ:  
お前のオツパイも  
最高だよ



あら?

最高なのはオツパイだけじゃ  
ありませんよ♡



やっぱりメアフェイスの精液が  
一番美味しいわ♡



もちろんオマ○コの  
肉穴の具合も最高ですわ♡

ハハハ  
そうだったな

ハア  
早くメア Faust のオチ○ポで  
アフロディテのいやらしい肉穴に  
栓をしてくださいな♡

ハア



それじゃあ  
入れてあげるよ

はああ♡  
入って来たア○ツ♡

あ♡



んんッ  
やはりアフロディテの  
肉穴は一級品だな

あッあッあッ  
ほッ本当に？  
嬉しいわ♡

あッ♡



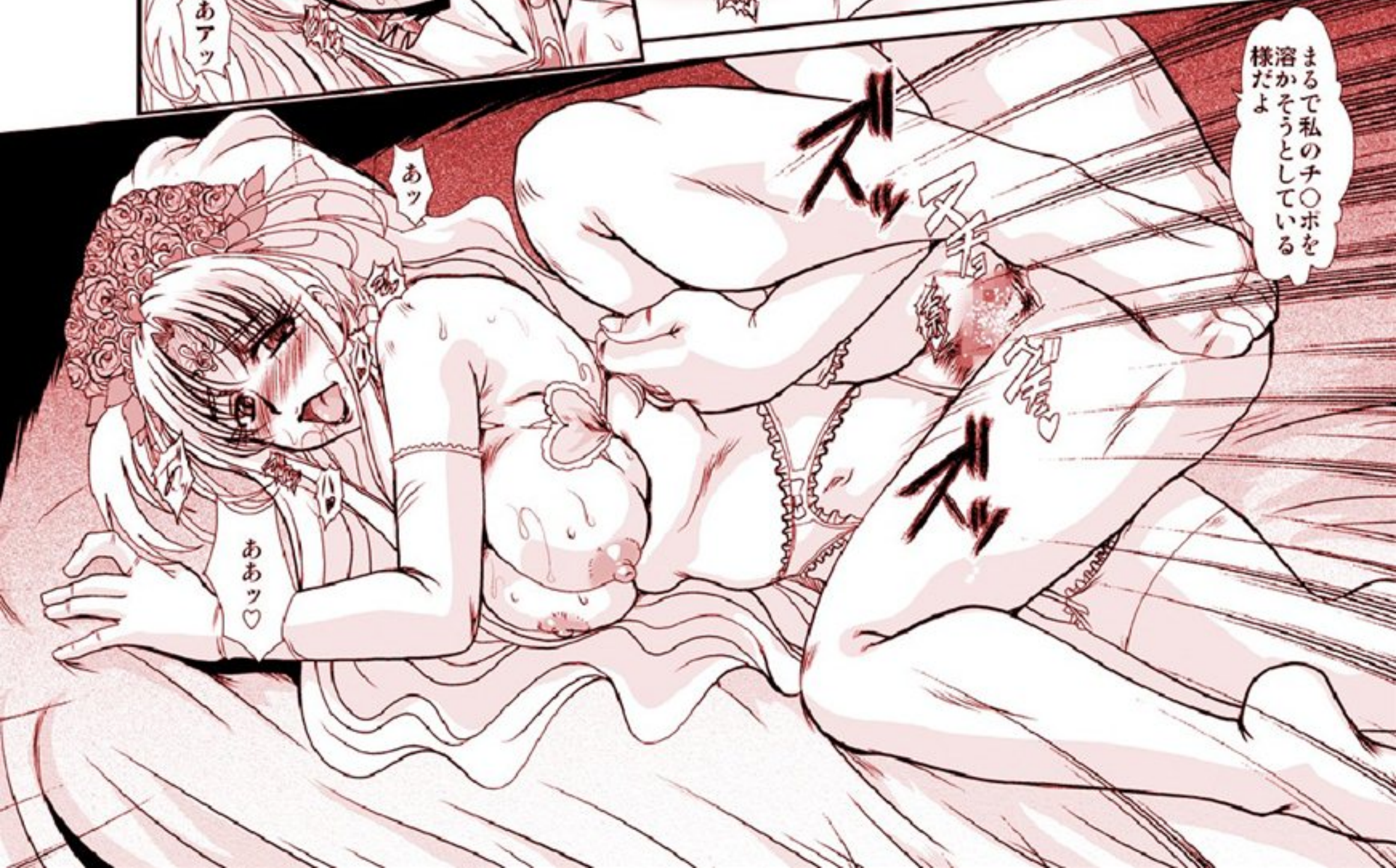
本当だよ  
この適度な締め付けと  
柔らかさ…

はあアッ



んああアア♡♡

グッ  
グッ  
グッ♡♡



まるで私のチ○ポを  
溶かそうとしている  
様だよ

あッ

ああッ♡





ハア  
 私のオマ○コをこれ以上  
 無いくらいに押し拵けて  
 一番深い処をノックしてるの♡



はあアッ♡  
 メア Faust のオチ○ボも  
 素晴らしいわ♡



あッ♡  
 あん♡



はっ♡  
 このままじゃ感じすぎて  
 おかしくなっちゃうわ♡

あア...

はああく♡

コレよコレ♡  
メア<sup>+</sup>ナストがマイナ<sup>+</sup>ランドへ去ってから  
ずっとこのオチ<sup>○</sup>ホをオマ<sup>○</sup>コに  
ズボズボして貰う事を夢見てたの♡

んはああア♡

ズボッ  
ズボッ  
ズボッ

はあん♡







はあッ♡

あッ♡

あ♡

あ♡

駄目エツ!!  
子宮がメアファストの精液を  
欲しがってるッ♡

ああッ♡

メアファスト

メアファスト

メアファスト



はああッ  
イクッ!!

はああ...  
らめえ...♡

イクイク  
イツちゃうッ!!

うらッ!!  
アフロディテ行くぞッ!!

はあアツ♡

メフィストの熱い精液がドクドクって  
子宮の中に注ぎ込まれてるう♡

イクイクツ♡  
膣中射精アクメ  
イクウツ!!

いくらパパが元に戻って  
嬉しいからって一日中  
やりまくって…

あの調子だと後何人ぐらい  
私の兄弟が出来ちゃう  
事やら…

アフロデイト様ってエッチの  
時も髪飾り着けたままなんだ

ちよつと響イ  
突っ込むところソコ?





エへへ♡  
パパのオチ○チン  
とっても美味しそ♡



響やママと久しぶりに愉しめると  
言うんでパパのJr.ももう  
こんなにガチガチに勃起してるよ

まあ♡

パパったら♡



オイオイ  
そんなにガツつくなんて  
ママはそんなに寂しかったのかい？



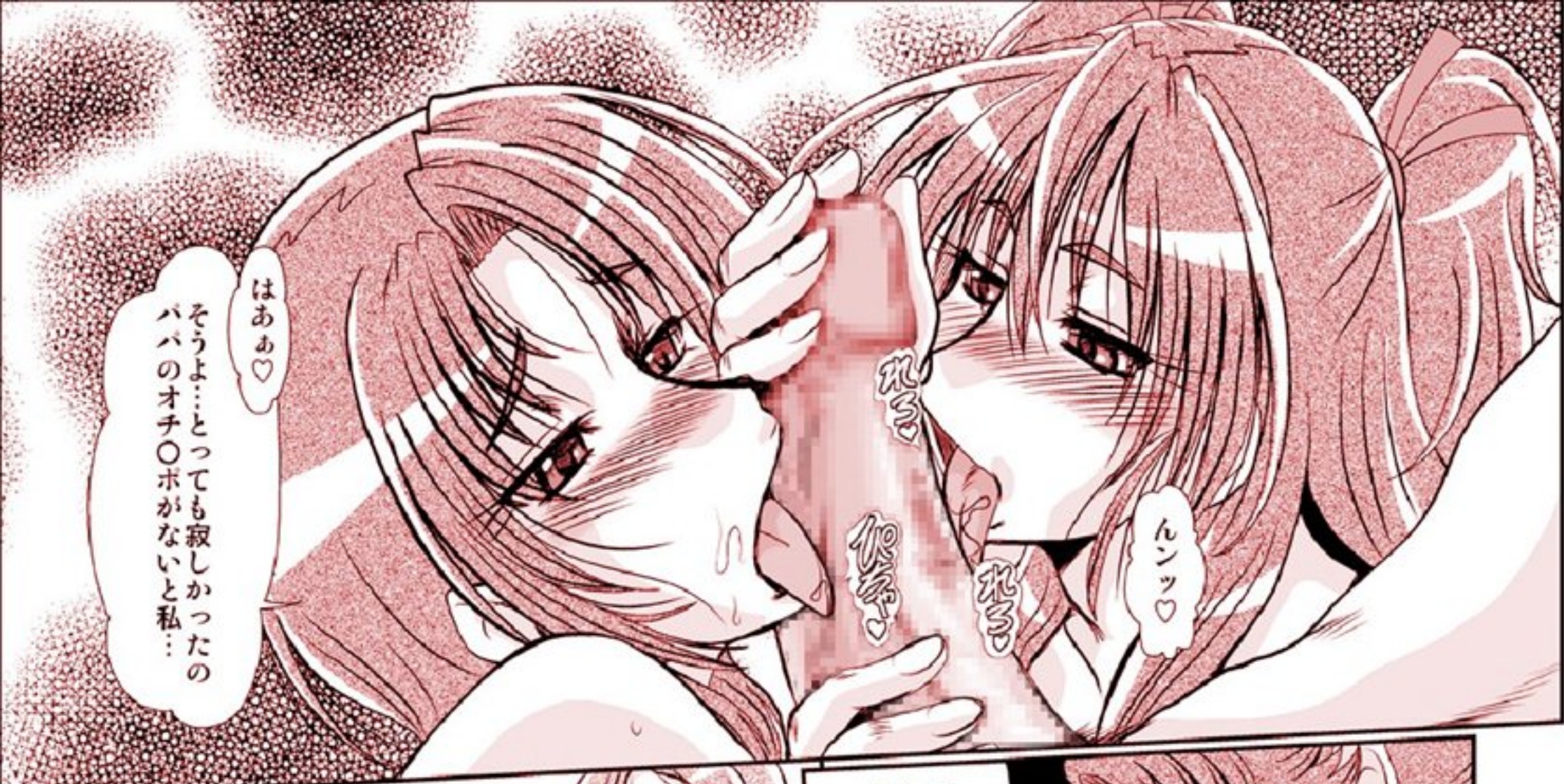
響ッ!!  
パパを独り占め  
しちゃ駄目じゃないッ

!!



響はママの居ない間だって  
パパと愉しくやってたんでしょ？

少しくらいはパパをママに  
返してくれても  
いいんじゃない？



はあぁ♡  
そうよ...とっても寂しかったの  
パパのオチ○ポがないと私...



二人ともそんなに夢中になつてしゃぶってくれるなんて...  
ちっちよつと響ッ!!

なッ何て話を してるのよッ!!



だって私パパのオチン○ンが 大好きなんだもん♡

ママだってパパのオチ○ポが 無くちや生きていけないわよ♡





二人にそこまで言って貰えるなんて光栄だね♪

ハハハ



はあア〜♡  
パパのオチンチンの匂い最高オ♡

この匂いを嗅いでるだけで子宮にキyunキyun来ちゃう♡



アンツ!!  
もおマママッたらズルイツ

いいじゃない久しぶりのパパの一番紋りママに頂戴よ♡



ニンニンツ!!

ご馳走するよツ!!



それじゃママのクチャマ〇コにパパの精液を...



二人のおしやぶりがあんまり  
気持ちよくなって  
もう射精してしまつたよ

ンふ♡  
パパの精液とつても  
美味しかったわ♡



パパはまだまだ  
出来るわよね?

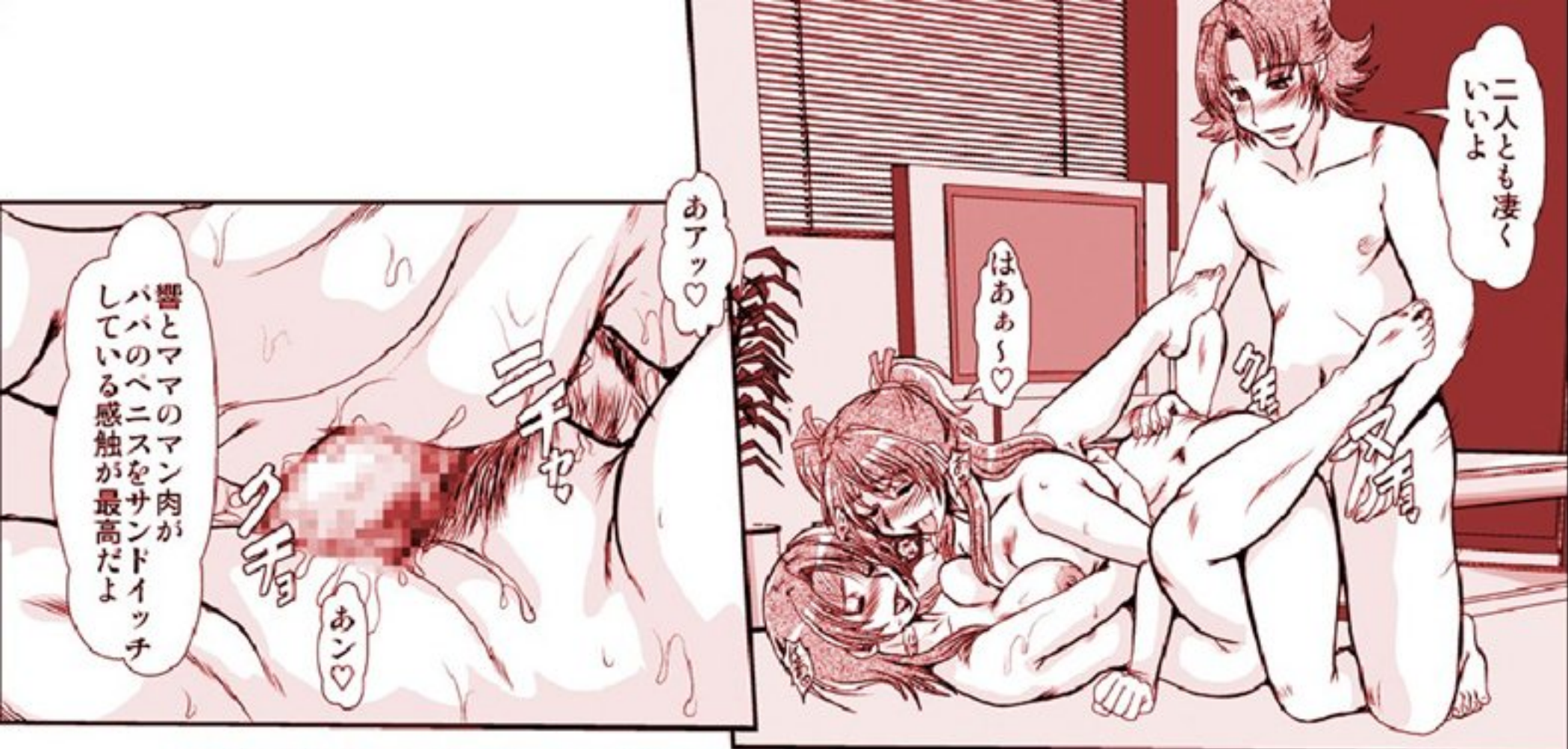


まだまだパパの肉棒で  
二人を唄わせてあげるよ



モチロン♪





二人とも凄く  
いいよ

はああ〜♡

あアッ♡

ニギヤ

あん♡

響とママのマン肉が  
パパのペニスを手ドイッチ  
している感触が最高だよ



ママア〜♡

ハア

ハア

響♡



ハア  
ハアア…  
ハア

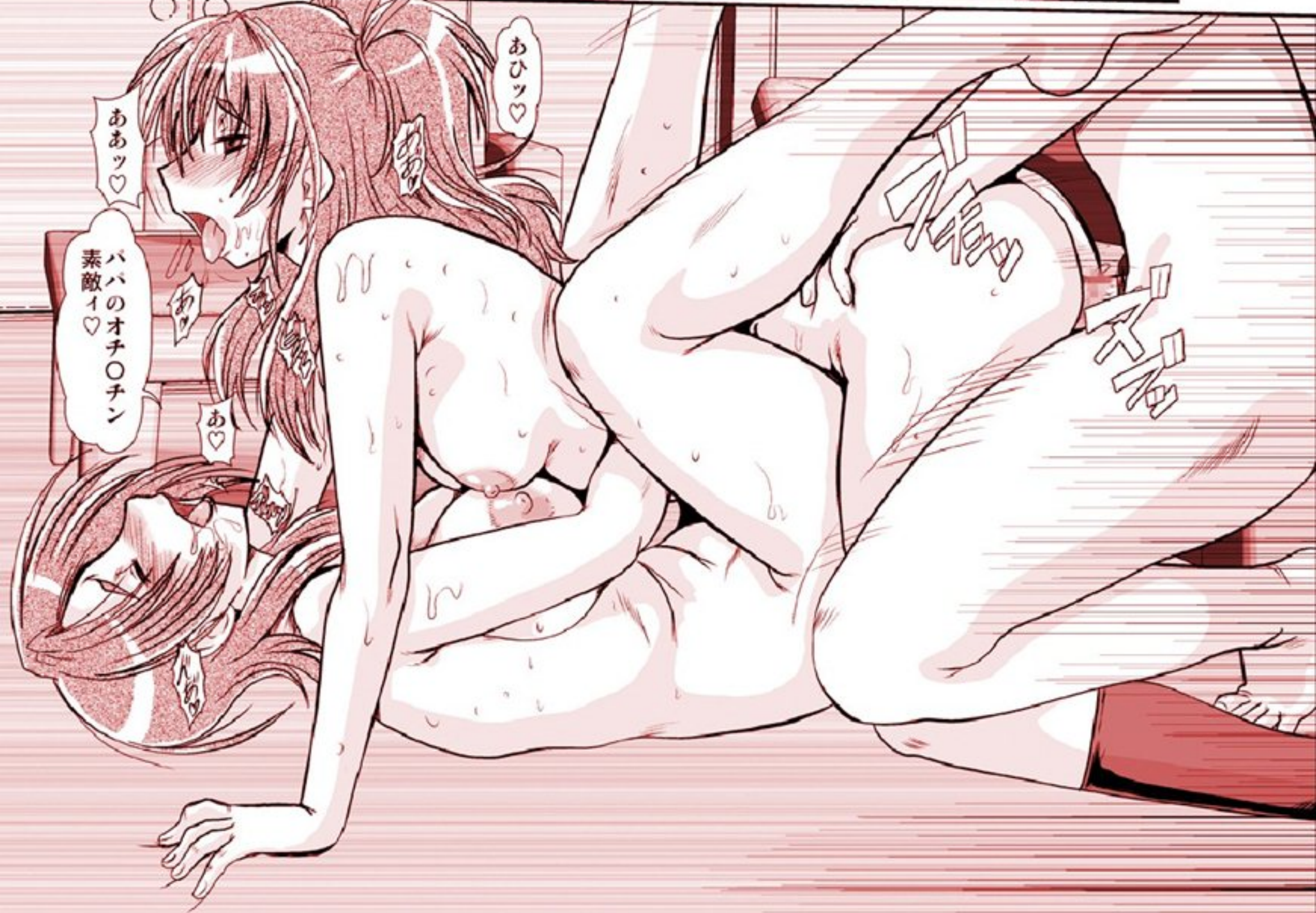
ハア  
私もうガマン出来なく  
なっちゃったよお

ハア

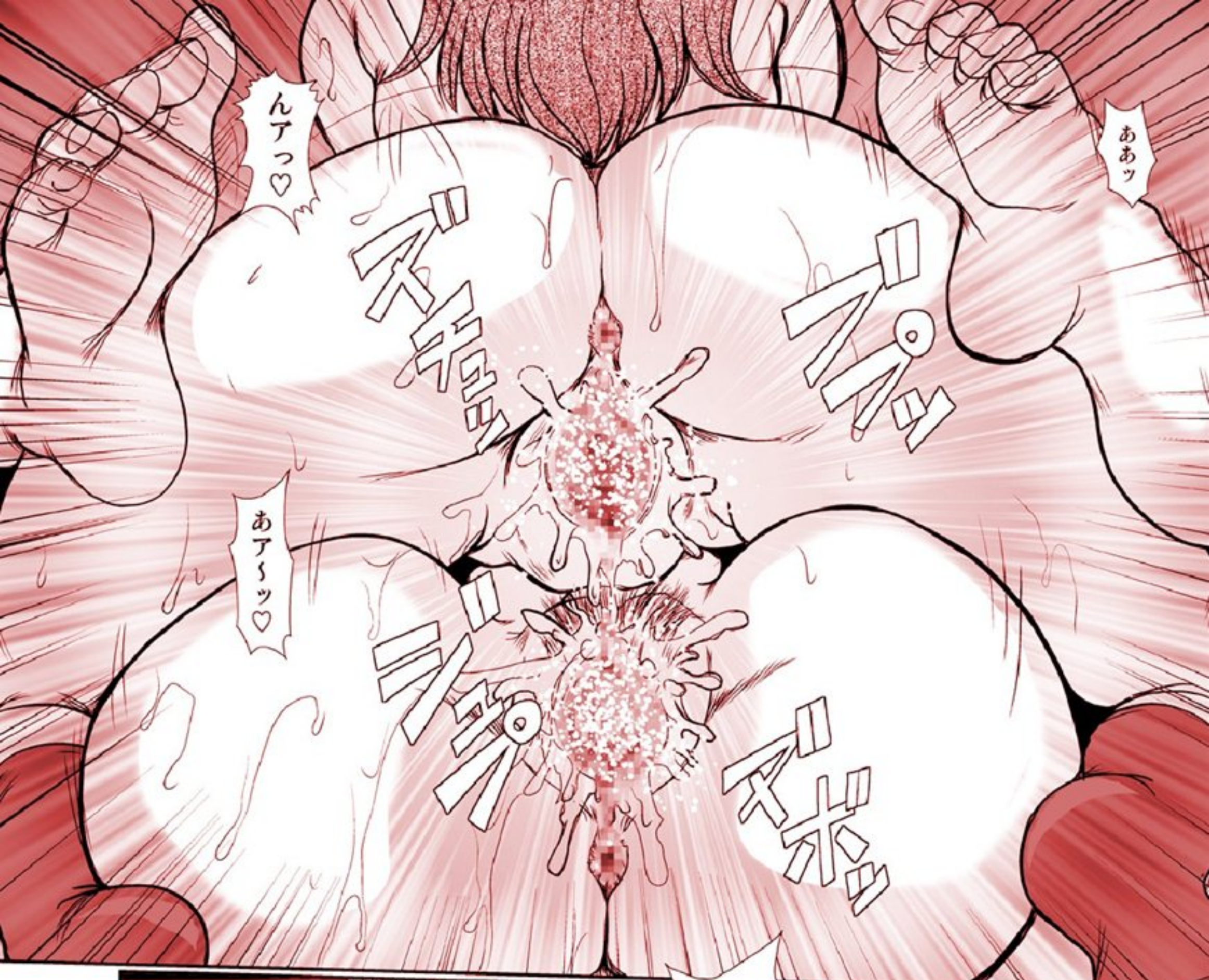
パパの素敵なおチンオンを  
私のオマ〇コに突っ込んで  
欲しいのオ〜♡

ガク

ハア







んアっ♡

ああッ

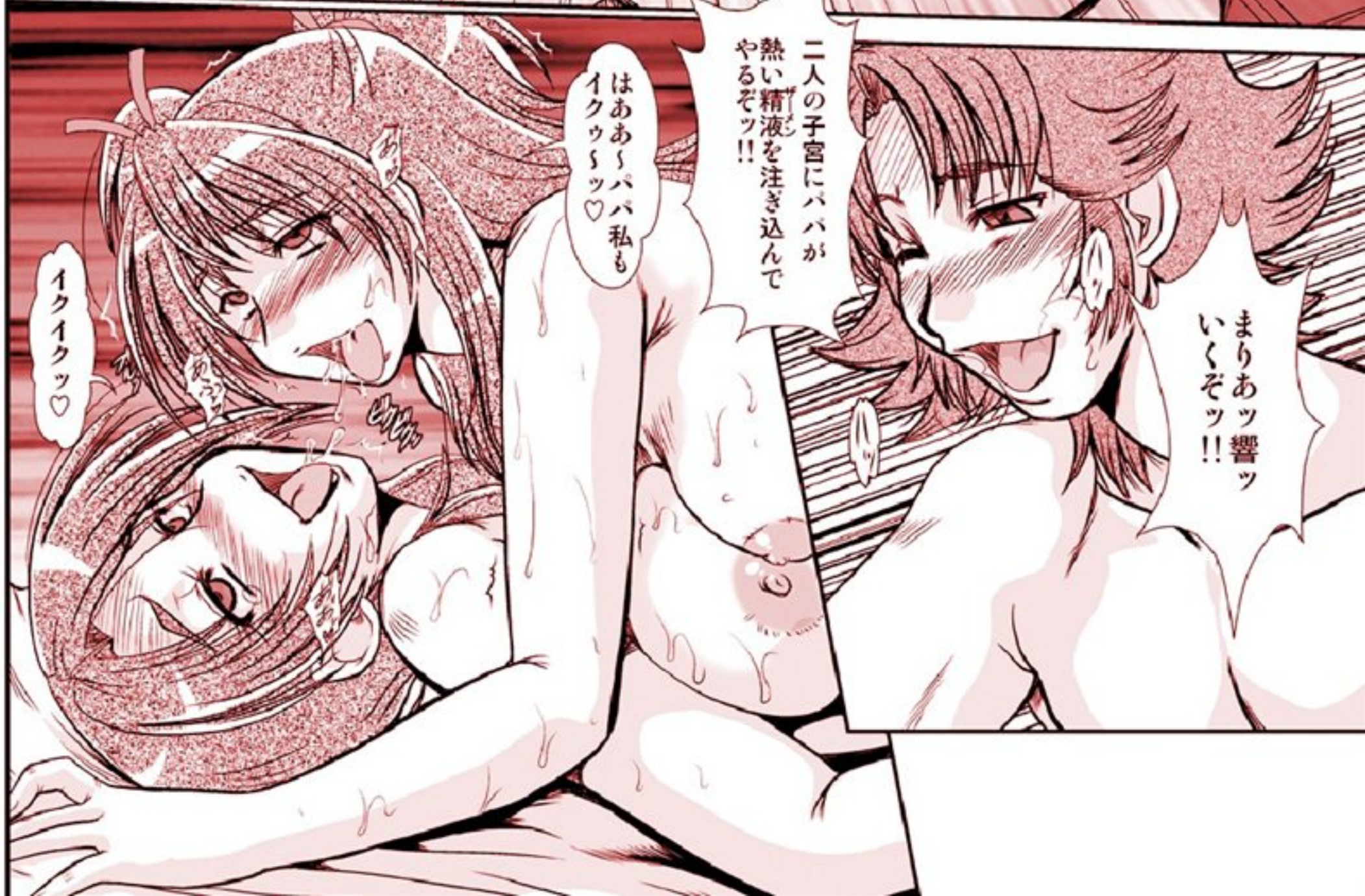
ズキッ

ズキッ

ああッ♡

ズキッ

ズキッ

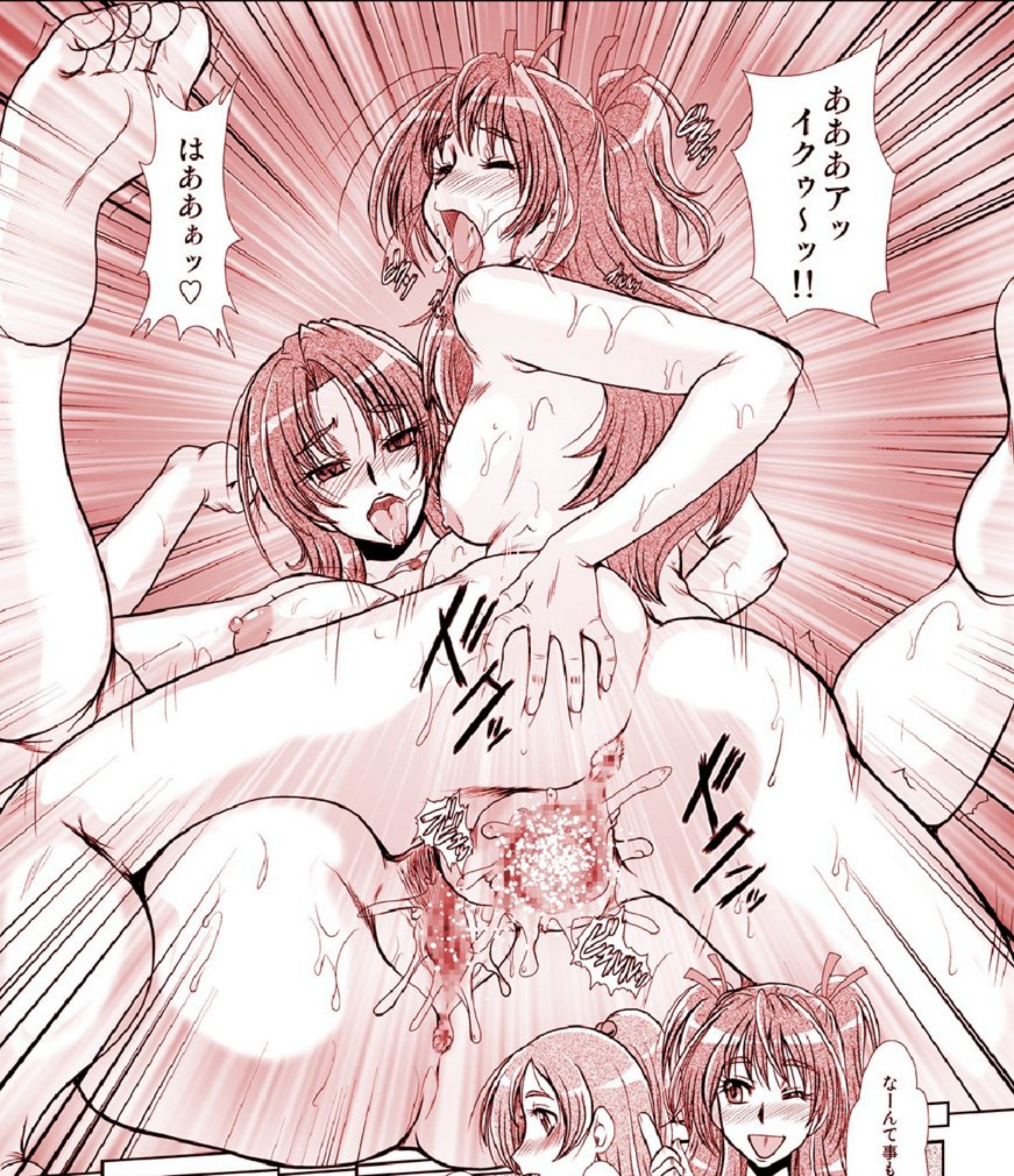


二人の子宮にババが  
熱い精液を注ぎ込んで  
やるぞッ!!

はああッババ私も  
イクウッ♡

まりあッ響ッ  
いくぞッ!!

イクイクッ♡



あああアツ  
イクウ〜ツ!!

はあああツ♡

ググッ

ググッ

なーんて事もあるしね?

結構いいもんよ♡

アコちゃん  
どうしたの?

……







誕生日のプレゼントは何がいい？って聞いたら奏太がどうしてもって言うから私！



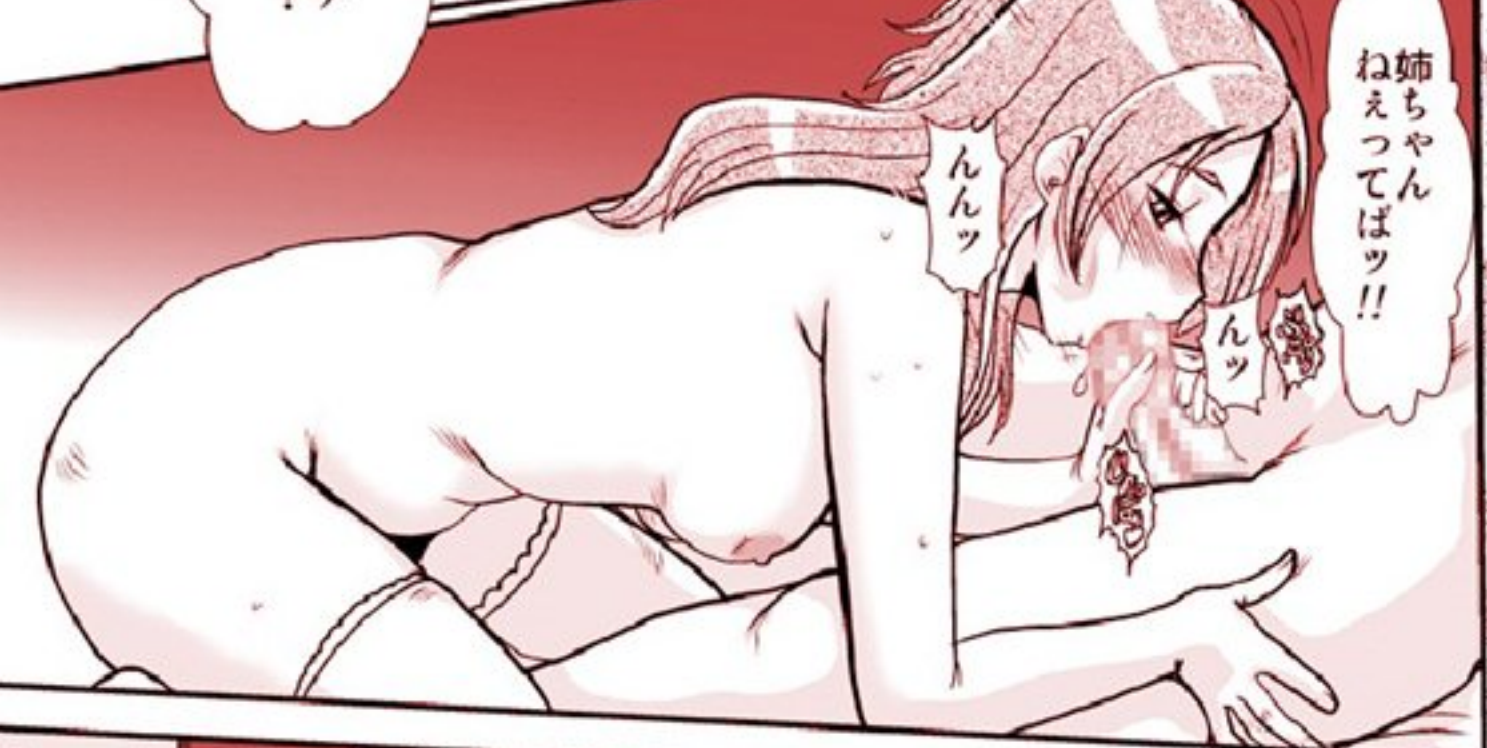
ええッとお

モジ

モジ



姉ちゃん本当にエッチしちゃうってもいいの？



姉ちゃんねえってばッ！！

んんッ

んんッ



もおッアンタがやりたいっていいだしたんでしょ？

そりゃあ…そうなんだけどさ…



だったら黙ってなさいッ

はああッ！！





ホラ被っていた皮が剥けたら凄く立派じゃない♡



もう少しだから

ガマンしなさいッ



アッ!!

姉ちゃんそんなにしたらボクのチンチオンが...



これならきつとアコちゃんも気に入ってくれるわよ

いっしょ

奏太っただら見た目はあんなにけどオチンチンは意外と立派なのよね♡



姉ちゃんのおしゃぶり凄く気持ちいいよ

ピチャ

奏太のオチ○果汁とっつても美味しいわ♡

しゃぶってるだけで私も堪らなくなっって来ちゃうわ♡



んんッ!!



ああッ!!  
姉ちゃんッ!!  
ボクもおッ!!

ぶぶッ

んぶッ



フハッ  
どお奏太:  
スツキリした?

だんご



それじゃあお姉ちゃんの  
オマ○コ使わせてあげるから  
先ずは舐めて準備をしてくれる?



チ○チン  
全然治まらないよ

姉ちゃん  
どうしよう

まあ♡



しょうがないわね♡



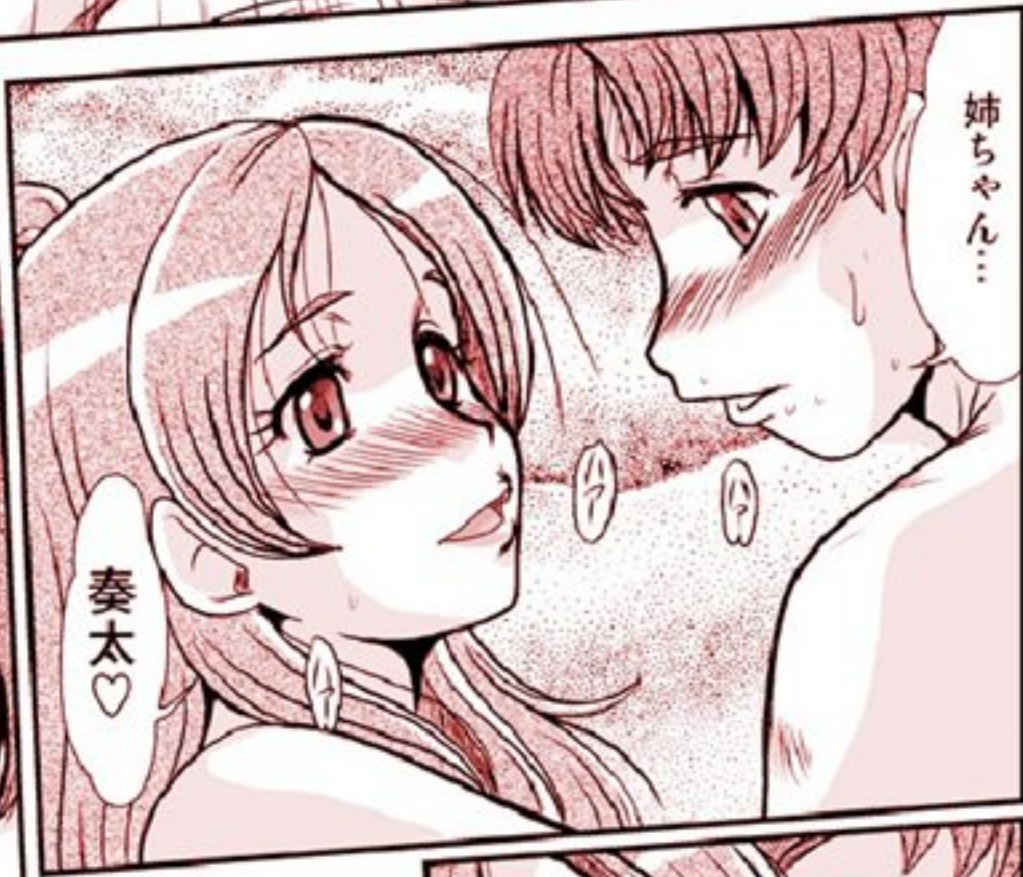


はあぁ♡  
いいわそこッ!!

オマ○コのヒダヒダの  
奥までペロペロしてえ♡



はあぁ♡



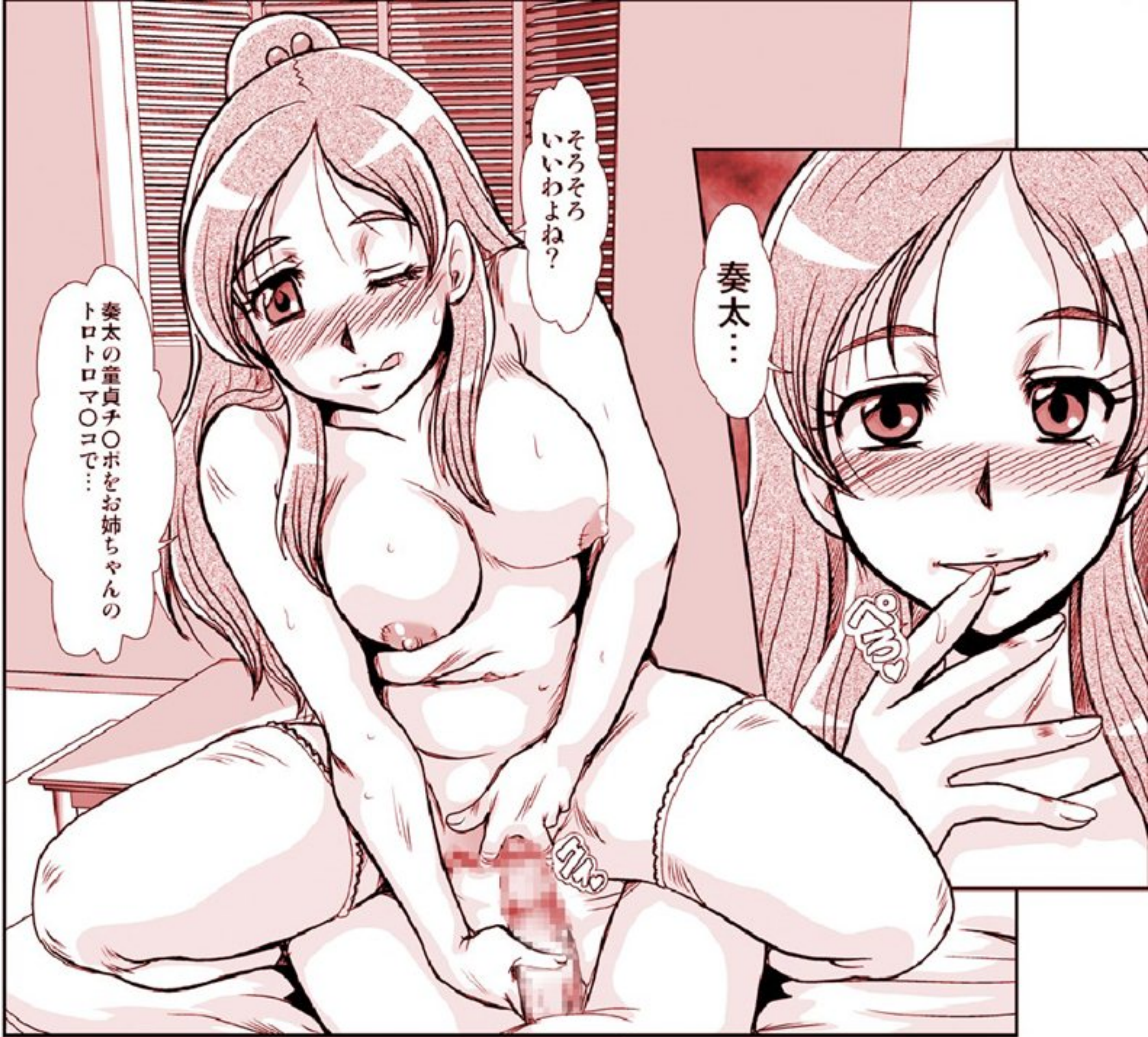
姉ちゃん…

奏太♡



そッそんなアッ奏太の  
ファーストキスまで!?

んあ…



奏太の童貞チ○ポをお姉ちゃんのトロトロマ○コで...

そろそろいいわよね?

奏太...



はあぁ♡♡

ん♡♡

童貞から卒業させてアゲル♡♡



はッ  
いッ一番深い処まで  
入ってきてるぅ♡  
はッ

はッ  
すッ凄いイ♡  
はッ



あああ...  
は...入ったあゝ!!



凄いよ姉ちゃんの  
オマ○コ!!

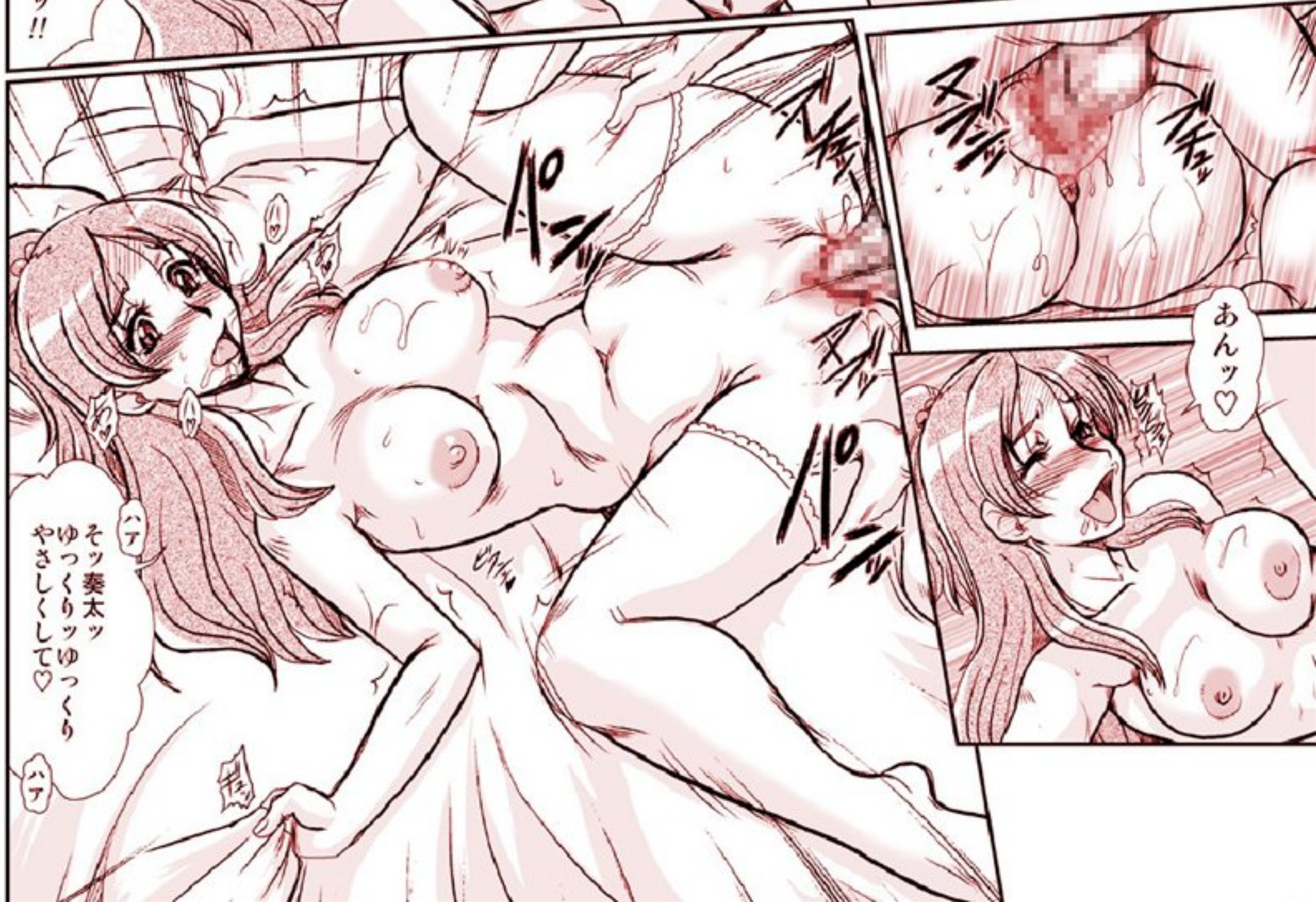
あ♡  
柔らかいヒダヒダが  
ボクのチ○チンを  
ギュウギュウ締め付けて...



ホラ奏太もがんばって  
腰を動かして♡

イッチニッ♡  
イッチニッ♡







姉ちゃんッ!!  
姉ちゃんッ!!  
姉ちゃんッ!!

あッ♡

あッ♡

はあッ♡

ズキッ

チキッ



ハア  
姉ちゃんのオマ○コが  
ボクのチ○チンを締め付けて  
もう…

ズキッ

ズキッ

ズキッ

ズキッ

凄いわ奏太ッ♡  
ハア

ハア  
奏太のオチ○ポとっても  
気持ちいいッ♡

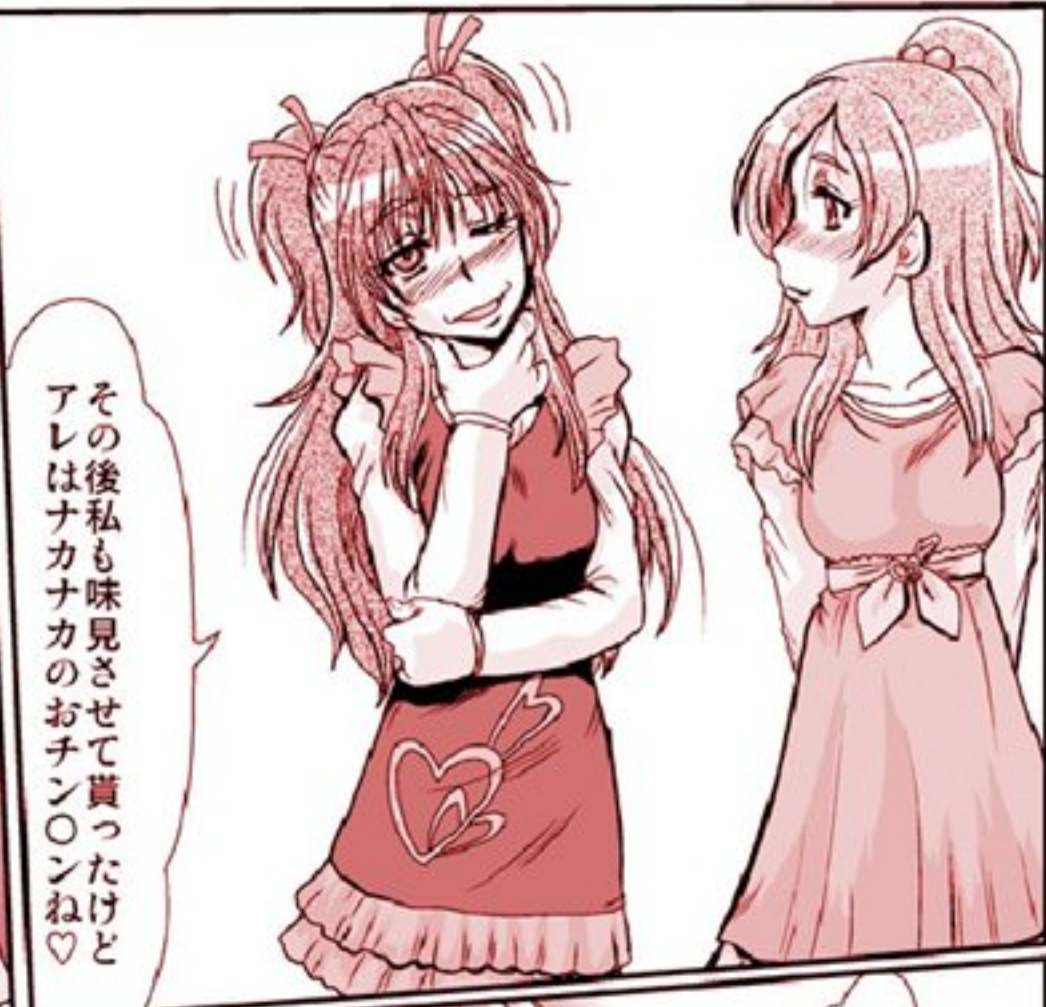
はああ♡

駄目駄目ッ♡  
私またイツちやうッ!!

弟の童貞チ○ポに  
膣中射精されて  
イツちやうッ♡

奏太の童貞をちよつと  
つまみ食いするだけの  
つもりだったのに…

まさか私がイカされちやうなんて  
思いもしなかったわ♡



END

## あとがき

今年の夏コミ用原稿を描き終えた辺りから作業用PCの動作が怪しくなり、10月に入ったとたんにとても使える状態でなくなった為、この際思い切ってPCを新調し今回の原稿にかかりました。

初めはサクサク動いていたのが購入して一ヶ月程たったとたんいきなり落ちると言う状態が多発し始めました。

まだ確認をしたわけではないので絶対と言う訳ではないのですが、たぶんグラフィックボードに不具合があるんじゃないかと思っております。

ただ、このままでは作業に支障を来たすので、新型PC導入によりお役ごめんとする筈だった旧型をOSの入れ替えとメモリの増設によりバックアップ機として使える様にしていたた為、時間は大幅にかかりましたが何とか原稿の入稿締め切りに間に合いそうな感じとなりました。

実際トラブルの対処やその他のどたばたで、当初予定を20日程オーバーしてしまい完成原稿の再確認等出来る時間も無くなってしまったのですが（涙）

それにしても旧型機を気まぐれにアップデートしてなかったら今回の原稿はどうなったのでしょうか？なかなか怖いことになったのかも知れませんがやはりこういった事はそれなりに慎重にした方がいいと言う事でしょうか（^^;）

とりあえず入稿したら寝てからPCのメーカーに問い合わせてみます。

発行日：2011年12月31日  
発行者：深田拓士  
発行元：ぱるぷんて  
ブログ：<http://t-fkd.blog.eonet.jp>

\*無断転載及びネット等での無断配信など  
硬く禁止します。

